

平成29年度

地域リハビリテーション広域支援センター

活

動

報

告

集

熊本地域リハビリテーション支援協議会

目次

熊本地域リハビリテーション広域支援センター「熊本機能病院」	2
熊本地域リハビリテーション広域支援センター「たくまだい」	9
熊本地域リハビリテーション広域支援センター 「青磁野リハビリテーション病院」	14
熊本地域リハビリテーション広域支援センター「にしくまもと病院」	19
熊本地域リハビリテーション広域支援センター「江南病院」	27
宇城地域リハビリテーション広域支援センター「あさひコート」	33
宇城地域リハビリテーション広域支援センター「宇城総合病院」	37
宇城地域リハビリテーション広域支援センター「済生会みすみ病院」	40
有明地域リハビリテーション広域支援センター	48
鹿本地域リハビリテーション広域支援センター	74
菊池地域リハビリテーション広域支援センター	77
阿蘇地域リハビリテーション広域支援センター「阿蘇温泉病院」	79
上益城地域リハビリテーション広域支援センター	82
八代地域リハビリテーション広域支援センター	86
芦北地域リハビリテーション広域支援センター	94
球磨地域リハビリテーション広域支援センター	104
天草地域リハビリテーション広域支援センター	109

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「熊本機能病院」平成 29 年度活動報告

○平成 29 年度当センター運営スタッフ(19 名)

職種	人数	職種	人数
医師	2	歯科衛生士	1
作業療法士	1	社会福祉士	2
理学療法士	4	看護師	3
言語聴覚士	1	健康運動指導士	2
管理栄養士	1	事務職	2

○平成 29 年度の取り組み内容

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会開催 (2 回開催)

(2) 相談支援

①相談対応

●電話20件 ●来所1件 ●メール1件

②出張相談回数15回

●運動器機能評価関連支援

●住宅改修など

(3) 関係団体・機関等との連絡会議の開催 (2 回開催)

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整 (5 回)

(5) 復興リハビリテーションセンター活動への協力 (5 8 回派遣)

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援 (9 回)

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

①熊本市内の地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議の開催 (6 回開催)

②広域支援センターNEWS 発行 (Web 版 : 1 回)

③運営会議の開催 (1 0 回開催)

1. 地域リハビリテーションへの効果的な支援

(1) 研修会開催状況 (2 回開催)

開催日	テーマ	対象	参加者数
平成29年 7月25日	第1回研修会（熊本市内の地域リハ広域支援センター合同開催） テーマ：「くまもと元気くらぶ」	行政関係、地域包括支援センター、地域密着リハセンター、事業所他	154名
平成29年 10月4日	第2回研修会 テーマ：「運動強化型サロン」 講演2、ディスカッション及び情報交換	地域包括支援センター、地域密着リハセンター、事業所職員他	19名



第1回研修会



第2回研修会

(2) 地域リハビリテーションなどに関する相談支援

◆電話やメールによる相談対応（計22件）

主な相談内容

- ・体力測定及び運動指導 15件
- ・住宅改修 1件
- ・その他 6件

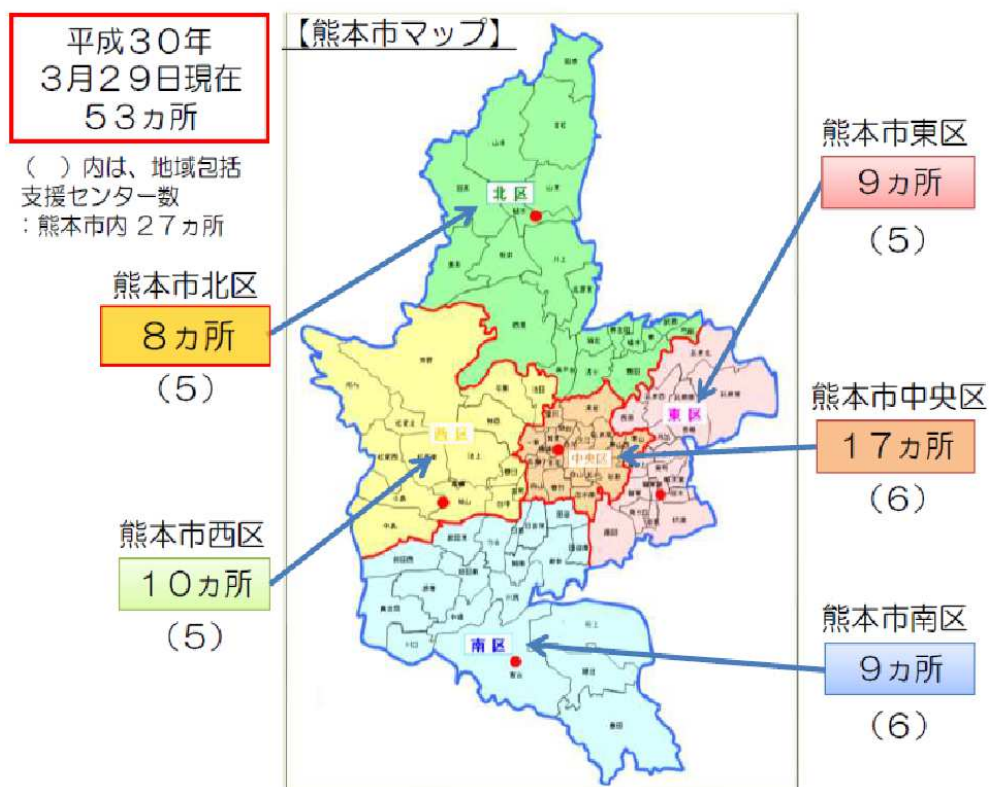
◆出張相談（計15件）

- ・体力測定及び運動指導 14件
- ・熊本市北区役所保健子ども課主催研修会での講演 1件

(3) 関係団体・機関等との連絡会議の開催（2回開催）

開催日	テーマ・出席施設	会場
平成29年 4月17日	北区 地域密着リハセンター 連絡会 「新規登録施設紹介及び担当エリア、事業報告書・事業計画書の提出、介護予防事業の活動計画（案）、いきいき百歳体操の内容確認等」 北区の地域密着リハセンターより9名参加	熊本機能病院 「リハセンターOT室」
平成29年 8月31日	「名刺交換、地域密着リハセンター担当及び担当地区紹介、平成28年度事業報告および平成29年度事業計画紹介、研修会案内など」 北区役所福祉課・保健子ども課、熊本市北1～北5地域包括支援センター、地域密着リハセンターより28名参加	熊本機能病院 「地域交流館市民塾ホール」

熊本市内の地域密着リハセンター 指定状況



熊本市北区の地域密着リハセンター分布

(平成30年3月29日現在)



- 地域包括支援センター
 - ①北1 (ささえりあ植木)
 - ②北2 (ささえりあ北部)
 - ③北3 (ささえりあ清水・高平)
 - ④北4 (ささえりあ新地)
 - ⑤北5 (ささえりあ武蔵塚)
- 地域密着リハセンター
 - ①菊南病院
 - ②朝日野総合病院
 - ③寺尾病院
 - ④武蔵ヶ丘病院
 - ⑤北部病院
 - ⑥なかがわ整形
 - ⑦くまもと成城病院
- ◆地域リハ広域支援センター
- 北区役所

(5) 復興リハビリテーションセンター活動への協力 (58回派遣)



嘉島町・上島仮設団地 (H29/5/15~H30/3/19)



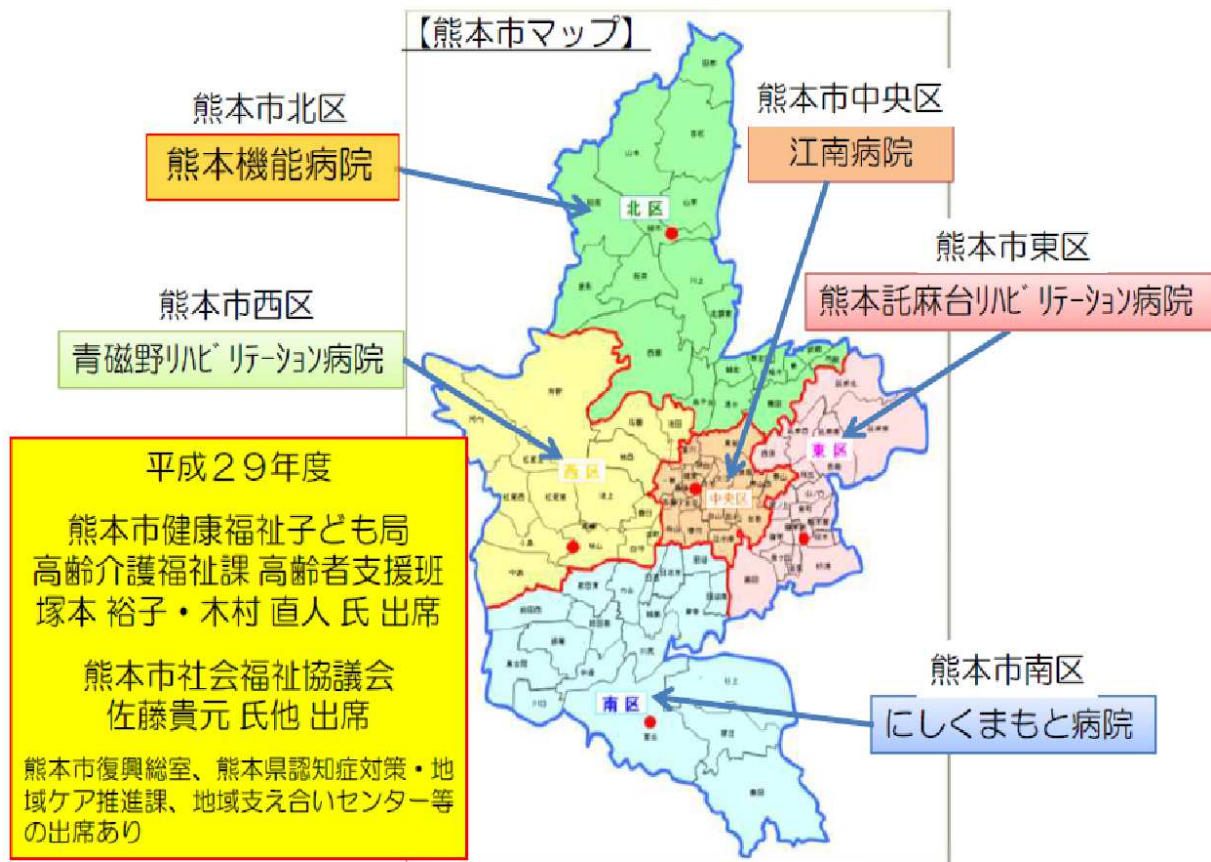
御船町・ふれあい広場仮設団地 (H29/7/11~H30/3/27)

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- 地域ケア会議出席 (2回)
- 熊本市地域リハビリテーション協議会「リハビリテーション検討委員会」臨時会議参加
- 地域包括支援センターからの依頼に伴う会議出席 (6回)

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ①熊本市内の地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議の開催 (6回開催)



第1回連携会議
(青磁野リハビリテーション病院にて)

開催日	内容	会場
平成29年 4月28日	平成28年度活動実績報告、平成29年度事業計画、熊本市の地域リハビリテーション支援事業について意見交換。	青磁野リハビリテーション病院 北棟4階 北会議室
平成29年 6月21日	第1回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、市内5センター合同研修会企画検討、くまもと元気くらぶについて意見交換等。	江南病院 5階 講義室
平成29年 8月25日	第2回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、熊本市からの報告、市内5センター合同研修会アンケートに対する意見交換等。	熊本託麻台リハビリテーション病院 2階会議室
平成29年 10月27日	第3回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、運動器機能評価データの処理について、一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況報告および意見交換等。	熊本機能病院 総合リハビリテーション部スタッフ 控え室
平成29年 12月22日	第4回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、運動器機能評価事業の実施状況、一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況および意見交換、日本理学療法士協会の研修会参加報告等。	にくまもと病院 旧第1薬理センター
平成30年 2月22日	第5回連携会議以降の活動実績報告、今後の活動予定、運動器機能評価事業の実施状況、一般介護予防事業（くまもと元気くらぶ）の状況、復興リハ活動について、市内5センター合同連絡会の企画案等。	青磁野リハビリテーション病院 北棟4階 カームガーデン

②広域支援センターNEWS 発行 (Web版：1回)

vol.30をホームページ公開中！

地域リハビリテーション広域支援センターNEWS 第30号

vol. 30

熊本
地域リハビリテーション
広域支援センターNEWS

編集：熊本市福祉政策課
発行：熊本市福祉政策課
発行所：熊本市福祉政策課
〒961-8601 熊本市東区山崎1-1-1
TEL: 096-840-0111 FAX: 096-840-0412 E-mail: kumamoto@kumamoto.kyokai.or.jp
印刷：全印刷 (印刷代別途 請求印刷)

発行日：平成30年3月1日
発行所：熊本市福祉政策課
〒961-8601 熊本市東区山崎1-1-1
TEL: 096-840-0111 FAX: 096-840-0412 E-mail: kumamoto@kumamoto.kyokai.or.jp
印刷：全印刷 (印刷代別途 請求印刷)

第30号発行に備えて「へい」読者へセンター長就任にあたって

平成29年4月より熊本市福祉政策課(福祉政策課)に地域支援センター専任職員(福祉政策課)として勤務しました(ご本人の意向により)でございます。

これまで中高齢者居宅センター会が築いてこられた取り組みを継ぎ、この種あて(福祉政策課)に所属する方々と協力して、熊本市福祉政策課の各種の推進・普及・増進に努めてまいります。業務ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

職責では、地域リハ活動をさらに活性化(両市併合推進する新手段等)を実現するために、平成29年度から地域リハセンター(仮称)を推進しております。熊本市東区においては、平成29年11月時点で9カ所の候補(仮称)が提案されています。また、熊本市は「くまもと元気くらぶ」を核として、介護予防を目的とした『健康支援』の『健康増進型介入型活動』を推進してまいります。今後、地域リハ広域支援センターと地域居宅リハセンターが両輪を担って、地域に対してこれまでにないような支援体制を構築することが期待されます。

熊本地協から1年10ヶ月が経過しようとしております。役員にはもう少し期間がのびることと思っております。熊本市東区の活動が活発化し、地域で活動を進めてまいります。今後、よりよく活動し申し上げます。

平成30年3月 熊本市福祉政策課センター長 三宮克典

仮設団地への復興リハビリテーション支援活動 2

改修前

改修後

写真1：玄関入口の階段手すり

写真2：浴室の手すり

写真3：トイレの手すり

改修前

改修後

写真4：階段

熊本地域リハビリテーション広域支援センター

「たくまだい」平成29年度活動報告

平成29年度事業

I. 地域リハビリテーションの効果的な支援

・研修会の開催：2回

①「熊本市一般介護予防について」（平成29年7月25日）

②「地域ケア会議について」（平成30年2月20日）参加者40名



・出張相談：19件

運動機能評価、介助方法、個別訓練内容指導、脳トレーニング、リラクゼーション方法指導、ポジショニング、福祉用具チェックなど

・連絡会議

1. 平成29年8月16日

「熊本市の介護予防事業と東区内の連携体制について」

2. 平成29年11月21日

「東区内におけるくまもと元気くらぶ現状報告と動向について」

・リハビリテーション専門職派遣調整

派遣調整4回

市町村・包括支援センター等：熊本市東区、ささえりあ江津湖、ささえりあ桜木、
ささえりあ秋津

事業名：熊本元気くらぶ

・復興リハセンター活動への協力

リハ職派遣86回延べ148名

内容：運動指導、頭の体操、レクリエーション、運動機能評価など

協議体会議への参加

東区ささえりあ介護予防の会（地域リハ広域支援センター）

地域のネットワークを考える会（地域リハ広域支援センター）

東区地域包括ケア推進ワーキング会議（地域リハ広域支援センター）

年度	総数	復興 (病院含む)	サロン	広域	広報	事業所	その他
28年度	240	53	47	49	6	47	37
29年度	362	82 (138)	85	70	20	13	77

2. 市町村の地域支援事業等への効果的支援

- ・地域ケア会議：平成29年12月8日 くまもと成仁病院(個別ケア会議)
- ・通いの場 (サロンを含む)

ささえりあ春日 (1回)、ささえりあ尾ノ上 (22回)、帯山5町内 (4回)、帯山1町内 (1回)、若葉コミセン (1回)、市社協 (2回)、ささえりあ江津湖 (1回) 理学療法士・作業療法士派遣



介護予防体操指導、体力測定、陶芸教室、健康指導、いきいき百歳体操等を実施

サロン活動の様子

山之内校区サロン



[サロンでの体操の様子]

帯山1町内ふれあいサロン



帯山5町内サロン



尾ノ上3町内サロン 健康体操



尾ノ上6町内サロン タオル体操



尾ノ上8町内サロン 体力測定

・その他

ささえりあ桜木・秋津、尾ノ上、託麻： サロン活動の打ち合わせ実施

ささえりあ保田窪： 事業所連携勉強会実施

東区ささえりあ： 東区介護予防の会実施

ささえりあ託麻： 地域のネットワークを考える会実施

ささえりあ江津湖： 健軍校区健康町作り会議実施

包括・居宅事業所リハ 相談会 地域ケア会議 推進研修 活動の様子



第1回リハビリテーション相談会 29・7・11 開催についての方向性の検討



第2回リハビリテーション相談会 29・9・12
自宅でおこなえる介護予防体操の指導

第4回リハビリテーション相談会 地域ケア会議に向けての提案 30・1・16



くまもと元気くらぶ (地域密着リハセンター活動)の様子



3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ・熊本市地域リハ広域支援センター会議
- ・熊本市地域リハ協議会リハビリテーション検討委員会
- ・東区地域包括ケアワーキング会議
- ・東区内地域包括ケアシステム推進会議
- ・熊本県自立応援プロジェクト人材育成研修会

今後の課題

- ・地域密着リハセンターとの連携協力体制
- ・元気くらぶへの対応
- ・地域で活動できる人材育成
- ・関係協力機関（行政・医師会・各職能団体）との連携強化

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「青磁野リハビリテーション病院」平成29年度活動報告

業務内容:

1) 地域リハビリテーションの効果的な支援

- ①研修会の開催 ②支援相談 ③関係団体・機関等との連絡会議の開催
④リハビリテーション専門職の派遣調整 ⑤復興リハビリテーションセンター活動への協力

の協力

2) 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

3) その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

1) 研修会

開始日	研修会名	研修の概要
平成29年 7月25日	第1回 研修会	テーマ:熊本市一般介護予防事業(総合事業)について 講師:熊本市高齢介護福祉課 地域包括ケア推進室 塚本 裕子 氏 熊本市地域リハ広域支援センター にしくまもと病院 田中 智寛 氏 熊本市地域リハ広域支援センター 江南病院 長浜 かおり 氏 参加人数:154名
平成30年 3月20日	第2回 研修会	テーマ:「くまもと元気くらぶにおける地域リハ活動支援について」 「地域リハビリテーション活動支援事業の流れ」 「運動器機能評価測定方法」 講師:西区役所 福祉課 馬本 春美 氏、増田 真理 氏 広域支援センター 徳丸 由美子 氏、西村 洋 氏 参加人数:22名

2) 支援相談(相談対応件数)

	電話 メール	来所	出張	その他	計
介護保険事業所従事者	0	0	9	0	9
地域密着リハセンター	4	0	4	0	8
地域包括支援センター職員	2	0	30	0	32
市町村	3	0	0	0	3

その他	2	0	0	0	2
計	11	0	43	0	54

3)連絡会議

会議日	会議の概要	出席者
平成 29 年 8 月 17 日	第 1 回熊本地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議 話題提供:「くまもと元気くらぶ」における「地域リハ活動支援」の スキームについて 西区役所 福祉課 馬本 春美 氏 普及啓発活動における地域の現状報告 各地域包括支援センター 「くまもと元気くらぶ」における地域リハ活動支援の シミュレーション 西区役所 福祉課 増田 真理 氏 広域支援センター 徳丸 由美子 氏 健康体操の紹介 広域支援センター 田口 崇 氏	36 名 ・ 15 施設
平成 29 年 11 月 30 日	第 2 回熊本地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議 話題提供:西区における「くまもと元気くらぶ」の現状 各地域包括支援センター 地域リハビリテーション活動支援事業における運営上の 課題 西区役所 福祉課 馬本 春美 氏 広域支援センター 徳丸 由美子 氏	31 名 ・ 13 施設
平成 30 年 2 月 23 日	平成 29 年度花園校区ふれあいいいききサロン支援事業所連絡会 議 内容:平成 30 年度ふれあいいいききサロンにおける効果的運動指 導 について	13 名 ・ 6 施設

4)リハビリテーション専門職の派遣調整(地域密着リハビリテーションセンターからのリハ専門職派遣)

・派遣調整:12 回

熊本市一般介護予防事業 くまもと元気くらぶ、地域の通いの場など
(桜が丘病院、なすび園、青翔苑、春日クリニック、グッドライフ熊本駅前、葵の森)

5) 復興リハビリテーションセンター活動への協力

- ・活動市町村: 御船町 西往還仮設団地
- ・リハ職派遣: 48回 延べ74名
- ・職種: 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士
健康運動指導士、健康運動実践指導者

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援 活動実績

3) 通いの場(サロン等)

圏域	通いの場(サロン)名称等
西1	<ul style="list-style-type: none"> ・平地区はつらつ元気クラブ(4~7月の間 7回) ・池上シニア元気クラブ(5月9日、5月16日) ・上高橋団地介護予防事業(5月18日) ・高橋地区介護予防事業はつらつクラブ(年3回) ・城山6町内健康サロン(6月17日) ・城山福寿会(6月24日、10月28日) ・戸坂地区介護予防事業(7月1日) ・城山2町内長生会(8月1日、12月1日) ・くまもと元気くらぶ「いきいき体操クラブ」(9月5日) ・くまもと元気くらぶ「生き生き体操クラブ」(9月6日)
西2	<ul style="list-style-type: none"> ・花園7町内ふれあいいいきいきサロン(年12回) ・城西2町内ふれあいいいきいきサロン(年6回) ・城西1町内ふれあいお達者サロン(年5回) ・城西5町内ふれあいいいきいきサロン(5月1日) ・花園5町内ふれあいいいきいきサロン(年3回) ・花園8町内ふれあいいいきいきサロン(年3回) ・花園9町内ふれあいいいきいきサロン(6月13日、11月14日) ・池田校区銀杏会(8月2日) ・くまもと元気くらぶ「銀杏会いきいきくらぶ」(9月13日) ・くまもと元気くらぶ「四方池元気くらぶ」(11月より5回)
西3	<ul style="list-style-type: none"> ・古町地区介護予防事業(年6回) ・八島地区介護予防事業(年5回) ・蓮台寺地区介護予防事業(5月8日) ・新土河原地区介護予防事業(年3回)

	<ul style="list-style-type: none"> ・野中地区介護予防事業(年 6 回) ・田崎ふれあい会(年 6 回)
西4	<ul style="list-style-type: none"> ・大多尾三和会(年 3 回) ・河内地区かわちんモン(6 月 19 日、12 月 18 日) ・大将陣わきゃもん会サロン(6 月 23 日、1 月 26 日) ・河内地区いそぎんちやく(7 月 20 日) ・面木地区サロン(7 月 27 日、2 月 22 日)
西5	<ul style="list-style-type: none"> ・松尾地区 1 町内サロン(4 月 13 日) ・檜崎いきいきクラブ(4 月 18 日、11 月 21 日) ・松尾地区三木会(年 3 回) ・小島上町老人クラブ(年 3 回) ・方近健幸づくり(年 3 回) ・今新開健康教室(年 3 回) ・松尾地区 9 町内サロン(年 4 回) ・小島ふれあいの集い(8 月 25 日、10 月 27 日) ・松尾地区 2 町内サロン(9 月 7 日)

4)その他

圏域	地域活動、会合等
西1	<ul style="list-style-type: none"> ・池上校区平地区新教室立ち上げ会議 ・平地区サロン支援事業所連絡会議 ・高橋校区歩け歩け大会及びみかん狩り ・味生祭
西2	<ul style="list-style-type: none"> ・城西 5 町内老人会の元気くらぶ立ち上げ説明会(2 回) ・城西校区子育てサロン ・花園校区健康まちづくり部会(2 回) ・花園校区ふれあいきいきサロン交流会 ・花園コミセンまつり ・上熊本エリアまちづくり事業「震災復興のつどい」 ・ふれあいきいきサロン研修会in西区 ・城西歩け歩け大会
西3	<ul style="list-style-type: none"> ・春日 6 町内家族介護者教室 ・八島団地地区家族介護者教室 ・白坪 5 町内自治会の敬老会
西4	<ul style="list-style-type: none"> ・リバーサイド熊本元気はつらつサロン
西5	<ul style="list-style-type: none"> ・三和荘まほろば館介護予防教室 ・小島地区地域ささえあい体制づくり事業元気はつらつプログラム(年 5 回)

	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらの苑元気はつらつサロン ・今新開健康教室の会議 ・松尾地区新教室立ち上げ会議
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病予防教室 ・西区フェスタ健康まちづくり報告会 ・「くまもと元気くらぶ」立ち上げ支援業務受託事業者向け説明会

〈運動器評価事業〉

◇データ数:31ヶ所 652件分

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務〈定例会議への参加、その他〉

- ・熊本市地域リハビリテーション広域支援センター連携会議
(年6回開催:4月28日、6月21日、8月25日、10月27日、12月22日、2月22日)
- ・城西・花園・池田地域の医療介護福祉空間に関する研修懇話会
(年4回開催:5月19日、8月21日、11月16日、2月14日)
- ・熊本市西2地域包括支援センター地域包括ケア推進部会
(年4回開催:6月30日、9月28日、12月26日、3月29日)
- ・よかばい体操の開発
- ・法人ホームページ「せいじのイベントブログ」での地域活動紹介 など

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「にしくまもと病院」平成29年度活動報告

1. 地域リハビリテーションの効果的な取組み

(1) 研修会開催状況

開催日	研修会名	研修の概要(テーマ、講師、参加者、参加人員)
29年07月25日	第1回熊本市内 地域リハ広域支 援センター合同研 修会	テーマ:「熊本市の一般介護予防事業(総合事業)について」 ①熊本市一般介護予防事業『くまもと元気くらぶ』について 市高齢介護福祉課地域包括ケア推進室より ②運動器機能評価について 熊本市内の地域リハ広域支援センターより ③『いきいき百歳体操』について(希望者のみ) 熊本市内の地域リハ広域支援センターより 参加者:PT・OT・ST、地域包括支援センター職員、介護支援専門 員 他計154名
29年08月30日	地域リハ広域支 援センター研修会	テーマ:「『いきいき百歳体操』について」 参加者:熊本市南区役所、地域密着リハセンター職員等 計12名
29年11月19日	南区いきいきフェ スタ	テーマ:「『いきいき百歳体操』について」 参加者:地域住民等 計20名

○研修会の様子

●第1回



●第3回



(2) 地域リハビリテーション等に関する相談支援(33 か所 40 回)

種別	箇所・回数	内容
<p>サロン等での支援</p>	<p>26 か所 32 回</p>	<p>・サロン等での健康講話、体力測定や体操指導 等</p>  <p>* 熊本市の総合事業開始に伴い、『いきいき百歳体操』の指導や運動器機能評価の希望が急増した。</p>
<p>その他事業所支援</p>	<p>7 か所 8 回</p>	<p>・福祉用具選定、住宅改修助言等の支援 ⇒導入・施工前のアドバイスの実施</p> <p>・介護保険事業所職員へのリハビリ指導</p> <p>・放課後等デイサービス事業所職員への指導 ⇒対象者に関連する職員に対する指導</p>

(3) 介護予防関係機関との連絡会議の開催

開催時期		主なテーマ
1回	29年08月30日	<p>平成29年度地域リハビリテーション広域支援センター第1回連絡会 参加者：南区福祉課、市社会福祉協議会南区事務所、南区地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター等 計30名 テーマ：「熊本市南区での『くまもと元気くらぶ』も含めた連携体制の構築について」</p> <p>①南区での『くまもと元気くらぶ』の運営について 南区福祉課より</p> <p>②今後の連携体制に関するディスカッション</p> <p>* 欠席者には後日資料を郵送し、情報提供を実施した</p>
2回	30年03月26日	<p>平成29年度地域リハビリテーション広域支援センター第2回連絡会 参加者：南区福祉課、市社会福祉協議会南区事務所、南区地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター等 計19名 テーマ：「熊本市南区でのくまもと元気くらぶも含めた支援体制の構築について」</p> <p>①『くまもと元気くらぶ』の熊本市および南区での運営状況 南区福祉課より</p> <p>②『くまもと元気くらぶ』の活動状況について 地域密着リハビリテーションセンターより</p> <p>『くまもと元気くらぶ』の支援に関与した地域密着リハビリテーションセンターより活動報告を実施</p> <p>③今後の派遣調整に関する方法(案)について 南区福祉課より</p> <p>* 欠席者には後日資料を郵送し、情報提供を実施した</p>

8月30日



3月26日



(4)介護予防関係機関との連絡会議の開催

①派遣調整 11回

1. 市町村・包括支援センター等名:熊本市南2地域包括支援センター
事業名:田迎校区ふれあいきいきサロン(29年09月29日)
2. 市町村・包括支援センター等名:城南老人福祉センター
事業名:体力測定会(29年10月01日)
3. 市町村・包括支援センター等名:熊本市日吉
事業名:くまもと元気くらぶ立ち上げ支援(29年10月06日～)
4. 市町村・包括支援センター等名:熊本市日吉東
事業名:くまもと元気くらぶ活動支援(29年10月14日～)
5. 市町村・包括支援センター等名:熊本市南2地域包括支援センター
事業名:シンサンはつらつ体操・体力測定(29年12月01日)
6. 市町村・包括支援センター等名:熊本市日吉
事業名:くまもと元気くらぶ活動支援(30年01月12日)
7. 市町村・包括支援センター等名:熊本市日吉4町内
事業名:サロン立ち上げ時の体力測定・体操指導(30年01月15日)
8. 市町村・包括支援センター等名:熊本市南6地域包括支援センター
事業名:いきいき百歳体操啓発活動(30年01月18日)
9. 市町村・包括支援センター等名:熊本市南2地域包括支援センター
事業名:シンサンはつらつ体操・体力測定(30年03月02日)
10. 市町村・包括支援センター等名:城南老人福祉センター
事業名:体力測定会(30年03月05日)
11. 市町村・包括支援センター等名:熊本市南6地域包括支援センター
事業名:いきいき百歳体操啓発活動(30年03月29日)

(5) 復興リハビリテーション活動への協力

①リハ職等の派遣

30 回述べ 40 名を派遣 職種: 理学療法士、作業療法士、薬剤師

②その他の活動

- ・各仮設での連携会議参加
- ・住民主体での介護予防活動への移行に向け、各仮設の市社協相談員に対し、いきいき百歳体操を指導
- ・富合町脳健康教室への関与(応急仮設住宅主会場での開催)。
- ・熊本市内復興リハ活動検討会参加

2. 市町村介護予防事業への効果的な実施への支援

(1) 介護予防事業

実施日	市町村名	事業名	主な内容など
4月～3月	熊本市	富合町サロン設立運営委員会	富合町でのサロン設立に向けた仕組み作りを行う上での関係各所との検討・調整の場(1回/月) 会議には10名前後の関係機関が参加 サロンサポーター養成講座の運営(平成29年5月より、1回/月・3か月を1クールとして実施)、毎回15名程度の参加 年度の締めくくりとしてサロン活動の発表会を開催
4月～3月 (月1回)	熊本市	城南町いきいき健康教室	地域の一般高齢者に対する定期的な運動指導 簡易な体力測定の実施
4月～9月 (月1回程度)	熊本市	富合町脳健康教室 (第7クール)	開始・終了時の体力測定 月に1回の体操指導
10月～3月 (月1回程度)	熊本市	富合町脳健康教室 (第8クール)	開始・終了時の体力測定 月に1回の体操指導
1月	熊本市	いきいき百歳体操大交流会	くまもと版いきいき百歳体操の動画の内容の検討
1月 (2回)	熊本市	ささえりあ平成圏域いきいき百歳体操リーダーフォローアップ	地域でいきいき百歳体操を用いた通いの場の運営を支援する方

		教室	を中心に、介護予防の重要性の 関する講話やいきいき百歳体操 実施時のポイントについて指導 を実施
10月・12月	熊本市	くまもと元気くらぶ立ち上げ支 援	くまもと元気くらぶ立ち上げに関 する初回・終了時の体力測定 の支援



<富合町サロン設立運営委員会> <富合町脳の健康教室>

(2) 地域ケア会議

実施日	事業名	主な内容など
平成29年04月12日 05月10日 06月14日 07月12日 08月09日 09月13日 10月11日 11月08日 12月13日 平成30年01月17日	地域ケア会議 (南区の6つの地 域包括支援セン ター共催)	熊本市南区および南区の地域包括支援センター 主催の自立支援型地域ケア会議 聴講者も含め毎回30名程度の参加
平成29年07月18日 10月30日	地域ケア会議 (南6包括圏域)	熊本南6地域包括支援センター主催の地域ケア会 議 各30名程度の参加
平成30年02月26日	地域ケア会議 (南2包括圏域)	認知症支援に関するワークショップ
平成30年03月22日	平成30年度地域 ケア会議開催に 向けた関係機関 との打ち合わせ	南区地域包括支援センター主任ケアマネ連絡会 や関係事業所と、平成30年度の南区での地域ケ ア会議開催に向けた運営・研修会企画等の打ち合 わせを実施

(3) 通いの場

実施日	事業名	主な内容など
平成29年04月20日 09月21日 10月19日 平成30年02月15日 03月15日	田迎南ころばん 予防フォローアッ プ教室	体力測定協力、体操指導、健康に関する講話等 各20名程度の参加
平成29年04月28日 07月21日 平成30年01月19日 03月09日	古閑サロン(富 合)	体力測定協力、体操指導 等 各15名程度の参加
平成29年07月19日 08月01日 08月16日 09月01日 平成30年03月07日	廻江緑寿会サロ ン(富合)	いきいき百歳体操指導、体力測定実施 各15名程度の参加



(4) その他

実施日	事業名	主な内容など
4月～3月	熊本市南 1 地域包括 ケア会議	熊本市南 1 地域包括支援センター担当圏域に関 連する事業所が集まり、会議・研修等を実施
29年6・9・12月 30年3月	熊本市南 1 地域包括 運営協議会	熊本市南 1 地域包括支援センター担当圏域に関 連する各種団体が集まり、地域課題等の検討を実 施、協議体としての会議も併せて実施
29年10月12日	熊本市南2地域包括 支援センター 運営協議会専門部会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業計画・ 進捗状況報告 ・地域ケア会議・南区自立支援型地域ケア会議報告 ・専門部会各団体実績報告と今後の取り組み ・ともに PPKC 他

27年10月27日	熊本市南2地域包括支援センター協議体会議	・介護保険改正について ・各校区の現状について ・各団体の活動内容の紹介 他
29年04月～	南区の他職種連携を考える有志の会	会への運営協力(運営会議は1回/月程度) 会議へは15名程度が参加 06月22日・10月18日は研修会も開催、いずれも約100名が参加

3. その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ◎熊本市地域リハビリテーション広域支援センター連携会議(概ね2カ月に1回)
- ◎熊本市地域リハビリテーション協議会リハビリテーション検討委員会(熊本市医師会)参加
- ◎熊本市介護予防サポーター養成講座聴講
- ◎ブログでの情報発信(月1回の活動報告実施)
- ◎各種会議・研修会への参加

4. 総括

今年度は、熊本市での一般介護予防事業開始に伴い、地域での通いの場づくりに関する仕組み作りや、実際の立ち上げ・運営の支援等を中心に活動を進めてきた。通いの場も少しずつではあるが立ち上がってきており、参加される住民の皆さんの関心・興味の高さ、高いモチベーションを感じる事の出来た一年であった。住民のみなさんが、効果・効率的に、そして自主的・継続的に運営できる通いの場が立ち上がっていくよう、関係各位と連携を図りながら進めていきたい。

一方で、南区には応急仮設住宅が7か所あり、「復興リハビリテーションセンター」の活動終息に合わせ、次年度以降の関与に向けた調整を進めている。平時の介護予防事業と考え、市社会福祉協議会や地域包括支援センター等との関係機関と連携を図りながら、復興に向けた活動にも継続して取り組んでいきたい。

熊本地域リハビリテーション広域支援センター
「江南病院」平成29年度活動報告

1. 研修会の開催 年2回

①日 時：平成29年7月25日（土）15：00～17：00

「熊本市一般介護予防事業について」

講演1 『熊本市一般介護予防事業（総合事業）「くまもと元気くらぶ」について』 熊

本市高齢介護福祉課 地域包括ケア推進室 塚本 裕子 氏

講演2 『「くまもと元気くらぶ」における評価項目・様式について』

熊本市高齢介護福祉課 地域包括ケア推進室 塚本 裕子 氏

『運動器機能評価』について』

熊本地域リハビリテーション広域支援センターにしくまもと病院 田中 智寛 氏

講演3 『「いきいき百歳体操」について』

熊本地域リハビリテーション広域支援センター-江南病院 長浜 かおり 氏

参加者：170名

②日 時：平成29年11月6日（日）10：00～16：00

講演：「バイタルサインの診方とリスク管理」

講師：東京工科大学 教授 高橋哲也氏

講義、実技

参加者、リハ職種、居宅事業所職員、訪問看護ステーション職員

介護職、ささえりあ職員（社会福祉士 など）

約80名

2. 相談支援 年84回

- ・介護予防プログラム実践アドバイス・ 介護予防事業の評価
- ・運動機能評価指導 ・高齢者住宅での介護、運動指導
- ・口腔ケア・介護予防相談 等

3. 関係団体・機関等との連絡会議の開催 年2回

①日時：平成29年6月16日

テーマ：協議体（宅麻、帯山、帯山西）での生活支援、介護予防領域の協議

現状把握、課題の整理、方針決定

参加者：校校区社協長、自治会長、民児協会会長、社協、熊本市保健子供課、領域内
ケアマネージャー、広域支援センター等。

②日時：平成29年12月11日

テーマ：在宅医療介護についての意見交換会

現状把握、今後の取り組みの検討

参加者：中央区ささえりあ・居宅介護支援事業所・広域支援センター、病院、ケアマネージャー等。

4. JRAT 活動

期間：H29.9月～H30.3月（計14回）

第1,3月曜日担当（江南病院）

場所：御船町 旧七滝中仮設

活動内容：集団運動指導

レクリエーション

運動機能評価（3ヵ月に1回）

グリーンヒル御船 活動補助

5. リハビリテーション専門職派遣調整

派遣調整 4回

市町村・包括支援センター等名： 熊本市・ささえりあ水前寺

事業名：出水第6町内 近隣住民いきいき百歳体操

場所：出水南コミュニティーセンター

派遣施設：水前寺とうや

博愛会病院

中川クリニック（2回）

6. 市町村介護予防事業への支援

健康運動教室、体操指導、運動評価

- 大江団地、ささえりあ白川 ・帯山地区1町内から7町内まで町内毎・肥後六花の会宅麻 12町内サロン・託麻コミュニティーセンター

□ 白山校区健康福祉まつり；ウォーキング指導

□ その他

- 熊本市こども保健課 出水南校区ウォーキング大会打ち合わせ 場所：江南病院
- 熊本市こども保健課 出水南校区ウォーキング大会 場所：竹之下公園～江津湖

その他地域リハビリテーションの推進に必要な業務

熊本県地域リハ支援センター研修会

熊本市通所型介護事業説明会

熊本市地域リハ広域支援センター連携会議

熊本市5地域リハ広域支援センター連携会議

地域リハ活動機能強化を考えるウォークショップ

熊本市地域リハ支援協議会総会、講演会
熊本県地域リハ推進協議会。支援体制推進シンポジウム
熊本市地域リハビリテーション検討委員会

【課題】

今後増えていくと予想される地域活動にどこまで対応できるか
地域密着リハセンターや、包括支援センターとの連携、地域における介護予防サポーターの育成が今後の課題である。

地域密着リハセンター派遣可能な施設の偏り

中央区では「くまもと元気クラブ」への申請が少ない状況であるが、立ち上げ支援に関してはすでに住民主体で行われている体操教室がいくつか始動しているためと思われる。

地域リハ、地域包括ケアにおけるリハ職種の人材育成

【今後の方向性】

新規立ち上げのサロンに於いてはできる限り地域密着リハセンターにも協力を仰ぎ包括支援センターとも連携を取りながら、地域活動を進めていきたい

※詳細は資料1に記載

熊本版いきいき百歳体操作成会議



いきいき百歳体操大交流会



平成30年2月21日 場所：熊本学園大学

ささえりあ水前寺「ささえりあ水前寺交流会：熊本市青年会館」



ささえりあ熊本中央
「壺川校区体操教室：はばたきホーム」



熊本中央「一新校区体操教室：YMCA 体育館」



在宅医療介護についての意見交換会
【現状把握、今後の取り組みの検討】



協議体(宅麻、帯山、帯山西)での生活支援、介護予防領域の協議
【現状把握、課題の整理、方針決定】



JRAT活動

➤ 期間: H29.9月～H30.3月(計14回)

第1,3月曜日担当(江南病院)

➤ 場所: 御船町 旧七滝中仮設



➤ 活動内容

集団運動指導

レクリエーション

運動機能評価(3ヵ月に1回)

グリーンヒル御船 活動補助



宇城地域リハビリテーション広域支援センター
「あさひコート」平成 29 年度活動報告

【活動目標】

- ・ 介護予防支援
(住民主体の通いの場支援等)
- ・ 地域との連携強化
- ・ リハビリの意識拡充

【平成 29 年度活動内容】

- ・ 相談対応支援
- ・ 研修会の開催
- ・ 連絡会議開催
- ・ 市町村の地域支援事業等への支援
- ・ その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務



【相談対応】

*平成 29 年度相談延べ件数は、35 件でした。うち、地域包括支援センターからの相談は 21 件でした。平成 30 年度は、地域包括ケアに向けて、地域住民・介護保険事業所からの依頼が増えるように努力していきたい。

平成 29 年度相談延べ件数

相談者	出張	電話等	来所	合計
介護保険事業所	3	0	0	3
地域包括	21	0	0	21
市町村	11	0	0	11
合計	35	0	0	35

相談内容	件数
リハビリテーション	9
福祉用具選定	3
住宅改修	6
評価方法・その他	17
合計	35

【研修会開催】

* 研修会は、年 3 回開催しました。研修会開催を通し、情報発信の必要性を感じました。次年度は、多くの研修会を開催する予定にしております。

開催日	研修会名	研修の概要 (テーマ、講師、参加者)
平成29年 12月20日	地域リハビリ研修会	(テーマ) 宇土市におけるインフォーマルサービスについて (講師) あさひコート 柏原弘志 (参加者) C型事業所等 (参加人員) 7名
平成30年 1月17日	地域リハビリ研修会	(テーマ) これからの介護予防について (講師) あさひコート 柏原弘志 (参加者) A型事業所等 (参加人員) 12名
平成30年 3月23日	地域リハビリ研修会	(テーマ) 摂食、嚥下障害の方への支援と実技について (講師) 看護リハ ころろ 永濱俊介他 (参加者) 介護事業者等 (参加人員) 5名

【連絡会議開催】

* 年 2 回開催しました。今年度は、住民主体の通いの場について検討しました。
参加機関：宇土地域包括支援センター、宇土市社会福祉協議会、市町村など

【市町村の地域支援事業等への効果的な支援】

* H29 年度は、住民主体の通いの場を増やすことに力をいれました。その結果、2ヶ所立ち上げができました。通いの場の活動を通し、行政・地域包括支援センター・地域住民との連携を更に強化することができました。また、家族支援目的の介護者のつどいに関しては、10 月より月 1 回の開催ができるようになりました。

○介護予防事業

① 運動教室（講義・体操指導等・・・2 回支援）

* 宇土市保健センターと合同開催

② 予防教室（講義・運動指導・運動啓発）

○地域ケア会議（12 回参加）

* 月 1 回参加

○通いの場支援（住民主体の通いの場）

* 22 回支援

○家族介護教室（年 17 回開催）

○介護者のつどい（年 4 回開催）



(介護者のつどいの写真)

【その他】

- ・ 公民館での出前講座
- ・ 県の介護予防研修会への参加
- ・ 宇土市評価会議参加
- ・ 災害リハ研修会参加
- ・ 在宅医療介護連携支援事業参加
- ・ 宇土市生活支援体制整備事業協議体参加
- ・ 密着リハとの連携会議参加
- ・ 作業療法士会体操検討会議参加
- ・ 作業療法士会 地域包括ケア参画検討会議参加
- ・ 復興リハ研修会参加
- ・ 虐待防止研修会参加

【29年度活動の総括】

・平成 29 年度は、宇土市でなかなか進まなかった住民主体の通いの場を増やすことに

力を入れました。打ち合わせを何回も行いながら開催できるように支援していきました。その成果もあり、あじさいの湯・西部老人センターにて立ち上げが出来ました。

今後も住民主体の通いの場が 1 ヶ所でも増えるように支援していきたいと考えています。また、百歳体操の啓発にも力を入れました。次年度、さらに浸透するように支援していきたい。H29 年度、出張相談については、包括・行政からの依頼が多くなってきているので、今後は、介護事業所からの依頼が増えるように努力していきたいと考えています。また、震災後は、包括・行政・医師会・社協との連携も深まって来ていると感じています。今後もより一層連携を深めていき、地域の課題についても1つ1つクリアーできるように支援していきたい。

【平成 30 年度事業計画】

*地域リハビリテーションへの効果的な支援

- ① 相談支援（年 25 回）
- ② 研修会開催（年 4 回）
連絡会の開催（年 2 回）

*市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ① 家族介護教室開催（年 12 回）
- ② 介護者のつどい開催（年 12 回）
- ③ 通いの場支援
- ④ 地域ケア会議参加
ボランティア養成講座の開催

*その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- ・地域包括支援センターとの連携
- ・介護予防支援
- ・市民向け講座の開催
- ・介護事業者との連携強化
- ・県の介護予防研修会への参加
- ・介護保険証交付式参加
- ・生活習慣病改善教室の参加

宇城地域リハビリテーション広域支援センター

「宇城総合病院」平成29年度活動報告

【はじめに】

平成21年4月より、宇城地域リハビリテーション広域支援センターの指定を受け、9年目を終えました。平成24年度から始まった宇城市様からの事業委託も6年経過し、『介護予防事業・日常生活支援総合事業』として実施できました。同時に「宇城市地域ケア会議」への参加等、年度を重ねる毎に、行政担当者様や地域包括支援センター担当者様、社会福祉協議会担当者様、各施設の方々と関わりを深めることができました。また、熊本地震におきましては、復興リハビリテーション支援に関しましても継続的に支援できました。

1 介護予防事業所等のサービスの質の向上への支援(委託業務)

(1)研修会開催状況

開催日	研修会名	研修の概要(テーマ、講師、参加者、参加人員)
2017/7/28 15時30分～	美里町 介護予防事業研 修会	内 容:『サロン事業でできる体操』の実技指導 対 象 者:美里町 各事業所担当者様 参加人数 :美里町 介護予防従事者等 30名 主 催 者:宇城地域リハビリテーション広域支援センター 山下 智弘

(2)地域リハビリテーション等に関する相談支援:出張相談回数 15回

(3)介護予防関係機関との連絡会の開催 2回/年

開催時期	対象者	主なテーマ
2017/6/8 15時00～	美里町役場 福祉課 地域包括支援センター様 地域密着リハビリテーションセンター様 ・くもと温石病院様 ・美里リハビリテーション病院様 宇城地域リハビリテーション広域支援センター 計:8名	①平成28年度 宇城地域リハビリテーション広域支援センターの実績報告 ②平成28年度 宇城地域リハビリテーション広域支援センターの事業計画について ③平成29年度 美里町の事業計画(取り組み)について ④平成29年度 美里町地域包括支援センターの事業計画(取り組み)について ⑤平成29年度 各地域密着リハビリテーションセンターの事業計画について ⑥意見交換
2018/3/27 16時30分～	宇城市高齢介護課 宇城地域リハビリテーション広域支援センター 計:5名	①平成30年度 宇城地域リハビリテーション広域支援センターの事業計画について ②平成30年度 「宇城市介護予防日常生活支援総合事業」について

		③平成30年度「宇城市地域リハビリテーション活動支援事業」について ④意見交換
--	--	--

2 市町村介護予防事業への効果的な実施への支援(指定業務:委託業務以外)

実施日	事業名	事業対象者主な内容など
平成29年 4月5日～ 平成30年 3月29日	宇城市介護予防事業・日 常生活支援総合事業 「筋力アップ教室」	対象者:宇城市在住で65歳以上の方。 内 容:二次予防、予防給付を対象とした 介護予防に関する教室 委託期間:平成29年4月1日～平成30年3月 31日 実 績:137回 実施人数:83人(実施延べ人数:1,013 人)

3 その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務(指定業務:委託業務以外)

- 1)地域ケア会議(宇城市)平成29年4月より1回/月 合計:12回参加
- 2)「うきスマイルサポーターフォローアップ講習会」に講師として派遣 合計:14回
- 3)宇城地域『いきいき100歳体操』の講義ならびに指導 合計:6回
- 4)行政、地域包括支援センター、介護施設スタッフ、住宅改造等の出張相談 合計:6回
- 5)復興リハセンター活動
 - ①甲佐町 乙女第1仮設団地 支援回数:29回 :職種:理学療法士 37名、作業療法士 20名
 - ②宇城市 当尾仮設団地 支援回数:2回 職種:理学療法士:3名
井尻仮設団地 支援回数:1回 職種:理学療法士:1名
小川仮設団地 支援回数:1回 職種:理学療法士:1名
 - ③宇城市 宇城市 ささえあいセンターで打ち合せ会議 職種:理学療法士 延べ2名
 - ④復興リハビリテーションセンター登録施設からの活動報告会にて、
当センターの活動報告を発表(熊本県医師会館) 職種:理学療法士 1名
 - ⑤熊本県復興リハビリテーションセンター最終報告会に出席
 - ⑥宇城市「生活復興支援連絡会議」に10回 出席 職種:理学療法士 1名

4 相談支援

相談者別対応方法件数

相談者 \ 方法	電話・メール	来所	出張	その他	計
介護保険事業所従事者	1	0	1	0	2
地域包括支援センター職員	3	31	3	0	37
介護支援専門員	2	23	2	0	27
市町村職員	25	0	12	0	37
その他	12	1	28	0	41
合計	43	55	46	0	144

宇城地域リハビリテーション広域支援センター

「済生会みすみ病院」平成 29 年度活動報告

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

研修会

(1) 「第 1 回地域リハビリテーション研修会」

日時：平成 29 年 9 月 21 日（木） 18 時 30 分～19 時 40 分

場所：宇城地域リハ広域支援センター 済生会みすみ病院

参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 48 名

済生会みすみ病院職員 17 名

合計 65 名

内容：①歩行に効く筋力トレーニングについて

講師：済生会みすみ病院

理学療法士 高濱俊亮・民谷雄太・長瀬翔太

(2) 「第 2 回地域リハビリテーション研修会」

日時：平成 30 年 2 月 22 日（木） 18 時 30 分～19 時 40 分

場所：宇城地域リハ広域支援センター 済生会みすみ病院

参加者：事業所職員等 25 名

済生会みすみ病院職員 22 名

合計 47 名

内容：①自立支援！求められる介護保険サービス事業所の役割

講師：済生会みすみ病院 作業療法士 五十嵐 稔浩

相談対応

(1) 相談対応件数

電話 0 件、来所 2 件

(2) 出張相談

①日時：平成 29 年 4 月 7 日（金）

相談相手：宇城市地域包括支援センターCM1 名

養護老人ホーム松寿園生活相談員 1 名

支援場所：養護老人ホーム松寿園

支援内容：要介護 1 から要支援 2 と介護区分が変更になった入所者のヘルパーによる入浴介助の継続が必要か否かの確認。動作的には入浴動作は自立レベルであったが、本人の洗体動作に対する依存心が強い。身体的には十分自立可能なレベルであるが、本人の精神的な介護依存に対する配慮を考慮しヘルパーによる入浴支援が必要であるか検討が必要。

②日時：平成 29 年 4 月 12 日（水）

相談相手：宇城市地域包括支援センターCM1 名

ケアハウスシービュー豊洋生活相談員 1 名 本人・家族 1 名

支援場所：ケアハウスシービュー豊洋

支援内容：ケアハウスでの入浴に関して、ヘルパーを利用している。入浴に対する介助がどの程度必要なのか確認した。姿勢障害（左側への体幹の傾斜）、小刻み歩行や軽度のすくみ足のパーキンソン用症状が認められる。現在歩行補助具の利用はなく、施設内の移動に於いても転倒のリスクは高い。浴室の環境評価を実施し、入浴における移動介助は必要であろうと予測された。姿勢障がいや歩行障害に関してはかかりつけ医への相談を進めた。

③日時：平成 29 年 4 月 14 日（金）

相談相手：宇城市地域包括支援センターCM1 名、本人・家族 1 名

支援場所：本人宅

支援内容：夜間排尿に対してベッドまたは尿瓶などの導入を検討したいとの希望あり。住環境および本人の身体機能を確認し適切な福祉用具などの選定における指導依頼あり。握力、市資金力低下++。昼の生活であるが起き上がり、立ち上がりに於いてはかなりの努力が必要であり、夜間の排尿など実用性にかける。和室用のリフターの自費レンタル、尿瓶購入もしくは簡易ベッドの購入を検討。

④日時：平成 29 年 4 月 20 日（木）

相談相手：デイサービスセンター春風、機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：5 名のサービス利用者の運動プログラムの見直しおよび福祉用具・歩行補助具の選定を実施。1. 腰部脊柱管狭窄症の方の車椅子に関して、座面の高さや、クッションの利用がなく座位で過ごすことが困難な環境にある。低床車椅子および車椅子クッションの必要性あり。2. 大腿骨頸部骨折後の利用者で杖歩行確認 3. 円背および課資金力低下著名な利用者のトイレ介助の方法確認と指導など実施

⑤日時：平成 29 年 4 月 21 日（金）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：3 名のサービス利用者の福祉用具・歩行補助具の選定を実施。1. 変形性膝関節症の方の T 字杖歩行状態の確認および杖高さ調整実施。2. 大腿骨頸部骨折後のかたの歩行器歩行状況の確認および歩行器の選定 3. 両下肢浮腫のかたの歩行状態および歩行器の確認

⑥日時：平成 29 年 6 月 7 日（水）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：3 名のサービス利用者の福祉用具・歩行補助具の選定を実施。1. 脊柱管狭窄症の方の歩行状態・歩行介助方法の確認および車椅子調整実施。2. 両下肢浮腫のかたの下肢状態の確認および歩行状態の確認。3 両膝の変形性膝関節症の方の日常生活における歩行介助と実用的な歩行距離の検討。

⑦日時：平成 29 年 8 月 18 日（金）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：2 名のサービス利用者の歩行状態およびリハビリメニューの選定と ADL における課題抽出にかんする指導 1. 円背の強い男性利用者の姿勢矯正のための棒体操などの指導 2. 脊椎圧迫骨折を繰り返す女性利用者の移乗動作介助などの指導

⑧日時：平成 29 年 9 月 8 日（金）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：3名のサービス利用者の歩行状態およびリハビリメニューの選定とADLにおける課題抽出にかんする指導 1. パーキンソン病患者の歩行状態の確認および状態に応じた歩行練習の指導方法 2. 脳梗塞軽度左不全麻痺および右膝OAの男性利用者の歩行状態の確認及び歩行練習の指導など

⑨日時：平成29年9月15日（金）

相談相手：海風苑・デイサービスセンター春風
機能訓練指導員1名 介護職員2名

支援場所：海風苑・デイサービスセンター春風

支援内容：入居者およびサービス利用者嚙下状態の評価・確認および食形態などの評価。

⑩日時：平成29年10月27日（金）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員1名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：2名のサービス利用者の歩行状態およびリハビリメニューの選定とADLにおける課題抽出にかんする指導 1. 利用者の歩行状態の確認。2ヶ月前に指導を行っているケース。現在は歩行距離の延長と歩行の安定性に於いて向上している。2. 左ひざに痛みがある利用者の筋力トレーニングについて。大腿周径左右差著名。左下肢の等尺性収縮を中心としたトレーニングを指導する。

⑪日時：平成29年11月7日（火）

相談相手：宇城市地域包括支援センター 介護支援専門員1名

支援場所：対象者宅

支援内容：介護支援専門員の担当する2名の運動機能および生活機能評価とサービス検討 1. 利用者の歩行状態の確認。自宅内でのふらつき。現在地域で行われている自費事業に参加しているが、訪問リハなど利用し自宅の環境で運動機能や生活機能を維持して行くための運動、生活習慣の指導を期間を限定し指導してもらうことも効果的。2. 利用者の生活機能評価実施。個人の性格、認知機能などの問題はないか評価。指導・助言を受け入れる状況ではなく、今後経過を見ながら随所対応。

⑫日時：平成29年11月9日（木）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員1名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：2名のサービス利用者の歩行状態およびリハビリメニューの選定とADLにおける課題抽出にかんする指導 1. 利用者の歩行状態の確認。リハビリメニューの検討。2. 医療機関退院後の歩行能力が低下した利用者の歩行状態確認と筋力トレーニングの指導。

⑬日時：平成29年11月23日（木）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員1名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容；肺炎による入院治療後退院した利用者に対するリハビリメニューの作成。

1. 筋力トレーニングの内容の検討。
2. 歩行補助具、車椅子などの福祉用具の検討。

⑭日時：平成 29 年 12 月 18 日（月）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容；利用者の食事評価 1. 食事評価を実施し、食事の際の環境調整（声かけ・食器の配置）などのポイントを説明し、今後スタッフでの継続的な評価を行うように指導した。

⑮日時：平成 30 年 1 月 11 日（木）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：デイサービスおよび訪問リハビリを利用している利用者の訪問リハビリとデイサービスとのトレーニングの共有事項についての確認。

⑯日時：平成 30 年 2 月 8 日（木）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名 介護スタッフ 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風 有料老人ホーム海風苑

支援内容：入所・利用者のトランスファーボードを用いたトランスファー介助の仕方・スライディングシートを用いたベッド上介助方法の仕方を指導した。

⑰日時：平成 30 年 2 月 14 日（水）

相談相手：宇城市地域包括支援センター介護支援専門員 当事者・家族

支援場所：当事者宅

支援内容：転倒後骨折した方の住宅改修についての検討。①居住スペースが 2 階であり階段の手すり及び階段昇降の仕方について検討。②浴室における手すりの検討。③現在外来リハビリにてフォロー中であるが、その後の介護保険サービスなどを利用したリハビリテーションの継続などについての相談対応

⑱日時：平成 30 年 3 月 5 日（月）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容；3 月よりデイサービスを新規に開始された片麻痺患者のリハビリテーションプログラムと ADL 評価について指導

⑲日時：平成 30 年 3 月 14 日（水）

相談相手：デイサービスセンター春風 機能訓練指導員 1 名

支援場所：デイサービスセンター春風

支援内容：デイサービス利用者 4 名の歩行状態の確認および歩行器の適性についての評価を実施

連絡会議

(1) 「地域リハビリ連絡会議」

日時：平成 29 年 9 月 21 日（木） 19 時 40 分～20 時 10 分

場所：宇城地域リハビリ広域支援センター 済生会みすみ病院

必要である。専門職の派遣調整においては、各所からのセラピストの派遣依頼が増えてきている。こうしたニーズに対応できるよう、密着リハセンターなどとの協力も検討して行きたい。復興リハにかんしては、29年度をもっていったん終了となったが、継続的なモニタリングなどの必要性について検討中である。

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

※市町村には地域包括支援センターを含む)

○介護予防事業(通いの場での活動は除く)

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者	派遣職種	主な内容など
1	宇城市	H29年4月～ 毎週火曜日	介護予防・日常生活支援 総合事業筋力アップ教室	済生会 みすみ 病院	宇城市三角町・不知火町住民	理学療法士 など	宇城市三角町・不知火町の住民に対する、介護予防のための筋力向上トレーニングの実施

○地域ケア会議

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者	派遣職種	主な内容など
1	宇城市	4月25日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
2	宇城市	5月23日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
3	宇城市	6月27日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
4	宇城市	7月25日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
5	宇城市	8月22日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
6	宇城市	9月26日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
7	宇城市	10月24日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
8	宇城市	11月28日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
9	宇城市	12月19日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
10	宇城市	1月23日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
11	宇城市	2月27日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等
12	宇城市	3月27日	宇城市地域ケア個別支援会議	宇城市地域包括支援センター	市町村、地域包括支援センター等	作業療法士	ケアプランに対する助言等

○通いの場（サロン等含む）

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者	派遣職種	主な内容など
1	宇城市	5月17日	いきいき百歳体操	内潟公民館	上中内地区住民	作業療法士	いきいき百歳体操の実施・指導
2	宇城市	6月19日	うきスマイルサポーター養成講座	三角保健センター	スマイルサポーター	作業療法士	いきいき百歳体操の実施・指導
3	宇城市	6月21日	うきスマイルサポーター養成講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	理学療法士・作業療法士	いきいき百歳体操の実施・指導
4	宇城市	6月26日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	三角保健センター	スマイルサポーター	理学療法士	介護予防・サロンなどのできる体操指導
5	宇城市	6月27日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	不知火中央公民館	スマイルサポーター	理学療法士2名	介護予防・サロンなどのできる体操指導
6	宇城市	6月28日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	理学療法士・作業療法士	介護予防・サロンなどのできる体操指導
7	宇城市	7月24日	いきいき百歳体操	内潟公民館	塩谷地区住民	作業療法士	いきいき百歳体操の実施・指導
8	宇城市	7月26日	シルハ・ヘルハ・ー養成講習会	宇城市役所 不知火支所	シルハ・ヘルハ・ー受講者	作業療法士	高齢者の介護とリハビリ
9	宇城市	9月25日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	三角保健センター	スマイルサポーター	作業療法士	認知症の方との接し方
10	宇城市	9月27日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	作業療法士	認知症の方との接し方
11	宇城市	10月11日	いきいき百歳体操	小川町新田出	地域住民	作業療法士	いきいき百歳体操の実施・指導
12	宇城市	10月19日	いきいき百歳体操	小川町西北小川	地域住民	作業療法士	いきいき百歳体操の実施・指導
13	宇城市	10月23日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	三角保健センター	スマイルサポーター	理学療法士	筋力トレーニングなどの指導
14	宇城市	10月25日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	理学療法士	筋力トレーニングなどの指導
15	宇城市	11月20日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	三角保健センター	スマイルサポーター	作業療法士	筋力トレーニングなどの指導
16	宇城市	11月20日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	作業療法士	筋力トレーニングなどの指導
17	宇城市	12月18日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	三角保健センター	スマイルサポーター	言語聴覚士	嚥下および嚥下体操指導
18	宇城市	12月20日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	言語聴覚士	嚥下および嚥下体操指導
19	宇城市	1月22日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	作業療法士	作業療法士会生き活き体操指導
20	宇城市	1月22日	うきスマイルサポーターフォローアップ講座	小川総合福祉センター	スマイルサポーター	作業療法士	作業療法士会生き活き体操指導

○その他

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者	派遣職種	主な内容など
1	宇城市	5月30日	H29年度宇城市総合事業委託事業所連携会議	宇城市市役所	宇城市・広域リハ・社協・包括など	理学療法士・作業療法士	H29年度総合事業効果判定・評価など
2	宇城市	9月20日	H29年度宇城市総合事業委託事業所連携会議	宇城市市役所	宇城市・広域リハ・社協・包括など	理学療法士・作業療法士	H29年度総合事業経過報告・課題検討
3	宇城市	12月20日	H29年度宇城市総合事業委託事業所連携会議	宇城市市役所	宇城市・広域リハ・社協・包括など	理学療法士・作業療法士	H29年度総合事業経過報告・課題検討
4	宇城市	3月14日	H30年度宇城市総合事業委託事業所連携会議	宇城市市役所	宇城市・広域リハ・社協・包括など	理学療法士・作業療法士	H29年度総合事業経過報告・課題検討
5	宇城市	11月17日	宇城市主任介護支援専門員研修会	宇城市地域包括支援センター	宇城市・広域リハ・社協・包括など	作業療法士	地域包括ケアシステムにおける自立支援についての講義
6	宇城市	11月17日	宇城市介護保険サービス事業所訪問部会研修会	不知火公民館	宇城市・広域リハ・社協・包括など	作業療法士	地域包括ケアシステムにおける自立支援についての講義
7	宇城市	12月13日	宇城市介護保険サービス事業所通所部会研修会	不知火公民館	宇城市・広域リハ・社協・包括など	作業療法士	地域包括ケアシステムにおける自立支援についての講義
8	宇城市	1月22日	宇城市総合支援事業かたろう会視察	不知火老人福祉センター	熊本機能病院・社協・住民	理学療法士・作業療法士・作業療法士	かたろう会における活動状況の把握および機能分化における検討

○その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

	実施主体	実施日	事業名	主な内容など（支援場所、研修・会議名など）
1	県老連	7月26日	シルバーヘルパー活動推進事業	高齢者の介護とリハビリ
2	熊本県	8月25日	熊本県自立支援PJ	地域ケア会議ファシリテーター養成研修
3	熊本県	9月4日	平成29年度熊本県市町村介護予防研修会	平成30年度熊本県市町村介護予防研修会
4	熊本県	9月29日	地域ケア会議アドバンス派遣事業	地域ケア会議アドバンス派遣事業会議
5	熊本県	11月16日	地域ケア会議アドバンス派遣事業	嘉島町地域ケア会議へアドバンスとして作業療法士派遣
6	熊本県	12月21日	地域ケア会議アドバンス派遣事業	嘉島町地域ケア会議へアドバンスとして作業療法士派遣
7	熊本県	2月15日	地域ケア会議アドバンス派遣事業	嘉島町地域ケア会議へアドバンスとして作業療法士派遣
8	熊本県	2月26日	熊本県自立支援PJ	熊本県自立支援PJ研修会ファシリテーターとして作業療法士派遣
9	熊本県地域リハビリテーション推進協会	3月8日	平成29年度熊本県地域リハビリテーション推進会議	平成29年度地域リハビリテーション推進会議参加

平成 29 年度活動報告

【地域リハビリテーションの効果的な支援】

(1) 研修会開催

実績

- ① 「**“動き出しは当事者から”**研修会」
日時：平成29年6月13日（火）18：30～20：00場所：ケアハウスユーユー
参加者：**52名**ケアマネージャー、看護師、介護職理学療法士等
- ② 「**“動き出しは当事者から”**研修会」
日時：平成29年7月20日（木）18：30～20：00場所：梨園
参加者：**51名**ケアマネージャー、看護師、介護職理学療法士等
- ③ 「**“車椅子のシーティングについて”**研修会」
日時：平成29年8月27日（日）9：30～11：30場所：有明成仁病院
参加者：**51名**ケアマネージャー、看護師、介護職理学療法士等
- ④ 「**有明地域ケアマネージャー**研修会」
日時：平成29年9月13日（水）19：00～21：00場所：洗身会在宅総合センター
講師：大嶋俊範（荒尾市民病院医師）
- ⑤ 「**認知症疾患センター研修会～保健所との連携～**」
日時：平成29年11月8日（水）19：00～21：00場所：玉名市文化センター
講師：江藤多佳代（有明保健所保健予防課）
- ⑥ 「**“動き出しは当事者から”**研修会」
日時：平成29年11月28日（火）18：30～20：30場所：九州看護福祉大学
参加者：**約150名**ケアマネージャー、看護師、介護職理学療法士等
- ⑦ 「**有明地域ケアマネージャー研修会～精神科医療の理解～**」
日時：平成30年1月17日（水）19：00～21：00場所：荒尾市医師会館
講師：石川智久（熊本大学医学部付属病院神経精神科助教）

7

- ・ **動き出しは当事者から研修会**
- ・ **車椅子のシーティング研修会**

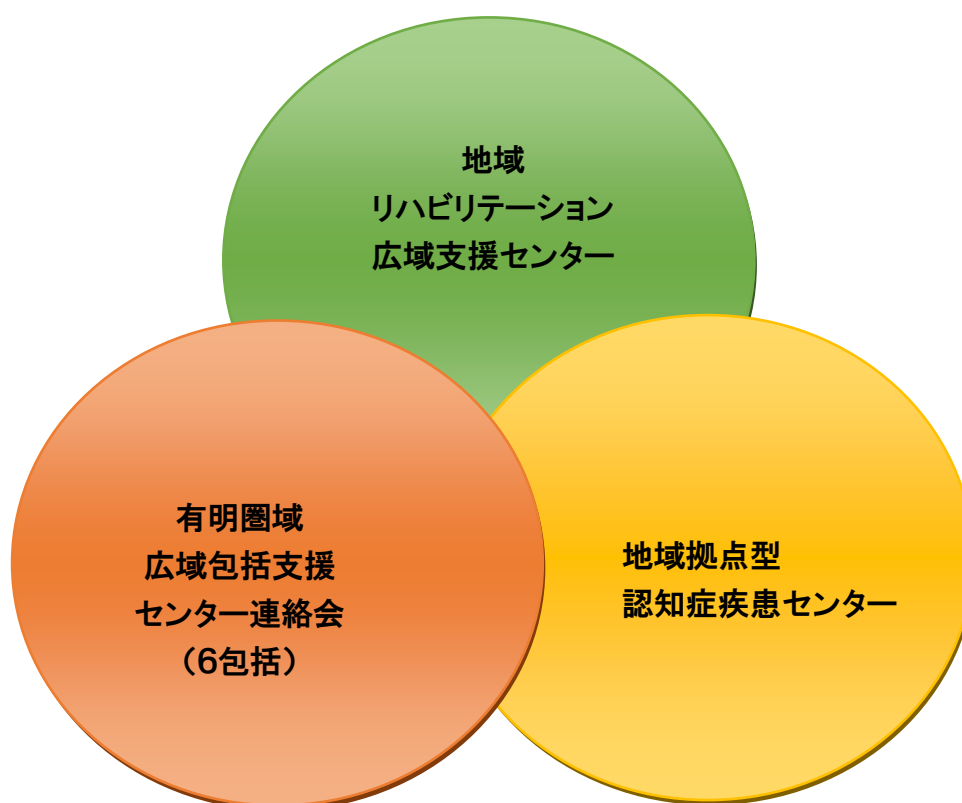


介護技術やポジショニングについての研修会を実施。

事業所や他団体との共催により幅広い内容の研修会を企画。



- ・ 有明地域ケアマネージャー研修会
- ・ 認知症疾患センター研修会



(2) 相談支援

実績

(2) 相談支援

- ①個別相談：9
- ②施設指導相談：3
- ③介護予防に関する相談：7
- ④総合事業に関する相談：24
- ⑤その他：1

44



個別相談：住宅改修、リハの実施方法や管理についての相談増える。

⇒包括からのリハ職の要望が増えている。

施設指導相談：介護技術に関する施設全体への指導。

⇒自立支援に向けたスキルアップの要望が増えている。

介護予防に関する相談：住民への健康講話に関する相談が多かった。

⇒住民への健康に対する啓発が重要となっている。

総合事業に関する相談：各市町ともに事業の枠組み作りを悩んでいる。

⇒事業の中に自立支援の考えを取り入れるアドバイスの実施

(3) 連絡会

実績

①有明圏域地域包括支援センター及び地域リハセンター合同意見交換会

日時：平成29年4月21日（金）10：00～12：00

参加者：36名（有明圏域地域包括支援センター、市町村、密着リハセンター、広域リハセンター、県北広域本部、玉名地域振興局）

②荒尾市地域包括支援センター及び地域リハセンター意見交換会

日時：平成29年6月5日（金）13：10～14：00

参加者：17名（荒尾市地域包括支援センター、市町村、密着リハセンター、広域リハセンター）

③有明圏域地域包括支援センター連絡会

日時：平成29年9月19日（火）15：00～17：00

参加者：15名（有明圏域地域包括支援センター、広域リハセンター、玉名地域振興局）

④荒尾市地域包括支援センター及び地域リハセンター意見交換会

日時：平成29年9月25日（月）15：00～17：00

参加者：11名（荒尾地域包括支援センター、県北広域本部、密着リハセンター、広域リハセンター）

⑤多職種意見交換会

日時：平成30年2月23日（金）16：30～17：30

参加者：11名（PT・OT・ST・DH協会有明地区担当者、熊本県、広域リハセンター）

⑥地域リハセンター意見交換会

日時：平成30年3月16日（金）15：00～17：00

参加者：15名（密着リハセンター、玉名地域振興局、熊本県、広域リハセンター）

6

(密着リハセンターとの連携構築)

(1回目)

- ①熊本県における地域リハ体制の説明と有明圏域の現状について
- ②各市町村地域包括支援センターの取り組みについて
- ③意見交換会

⇒密着リハと包括支援センターとの連携促進

(2回目)

- ①荒尾市地域リハビリテーション活動支援事業の概要と実施方法について
- ②意見交換会

⇒密着リハの地域支援事業参入に向けた調整

(3回目)

- ①地域リハセンターと市町村との関わり方について
- ②意見交換会

⇒密着リハとしての活動の振り返り

(4回目)

- ①H29年度の活動実績とH30年度の活動計画報告
- ②意見交換会

⇒密着リハ活動の更なる充実の為に

(地域包括支援センター、認知症疾患センターとの連携強化)

(1回目)

- ①熊本県における地域リハ体制の説明と有明圏域の現状について
- ②各市町村地域包括支援センターの取り組みについて
- ③意見交換会

(2回目)

- ①有明地域の地域ケア会議の現状について
- ②意見交換会

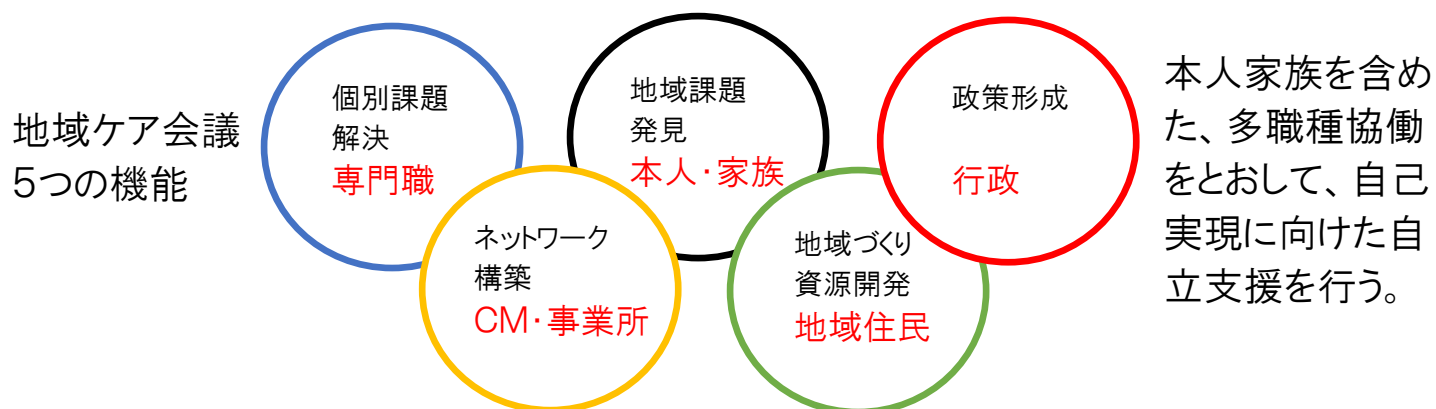
地域包括支援センターネットワーク等強化事業

- ✓ 先進地視察研修（大分県：杵築市、国東市）
- ✓ 合同研修会の企画（行政、CM向け）

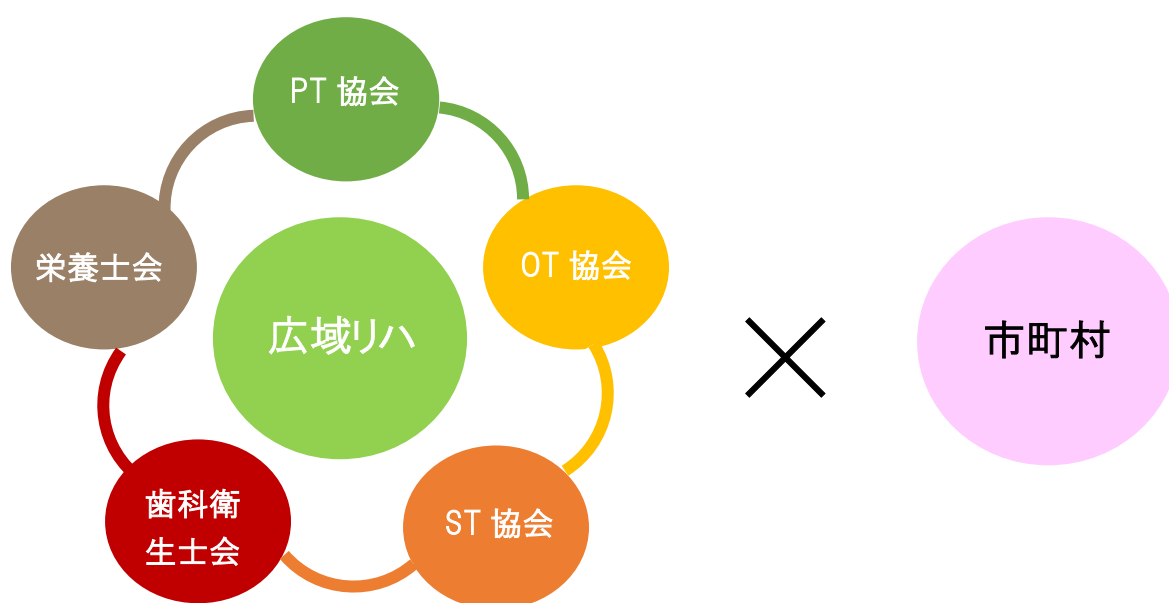
地域ケア会議における有明圏域の共通目標

その人らしい生活を、皆で深めてアセスメント力を磨き合い、その人の幸せを地域で支えるネットワークづくりに向けた地域ケア会議を目指す。

地域包括ケア実現に向けた五輪の輪



(多職種との連携)



専門職関与に向けた体制整備 + 人生育成

平成 29 年度活動報告

【市町村地域支援事業への効果的な支援】

和 water 町	長洲町	玉東町
<ul style="list-style-type: none"> お茶の間筋トレボランティアリーダー養成講座及び全体研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 地域ケア会議 元気あっぷりリーダー養成講座及びフォローアップ講座 	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防システム構築検討会

1.地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会	<p>(1)「動き出しは当事者から」研修会」</p> <p>日時:平成 29 年 6 月 13 日(火) 18 時 30 分～20 時 00 分</p> <p>場所:ケアハウス ユーユー</p> <p>参加者:52 名</p> <p>内容:「動き出しは当事者から」(他職種向けの介護技術研修会)</p> <p>講師:柁島洋介(介護老人保健施設聖ルカ苑 理学療法士)</p>
	<p>(2)「動き出しは当事者から」研修会」</p> <p>日時:平成 29 年 7 月 20 日(木) 18 時 30 分～20 時 00 分</p> <p>場所:梨園</p> <p>参加者: 51 名</p> <p>内容「動き出しは当事者から」(他職種向けの介護技術研修会)</p> <p>講師:柁島洋介(介護老人保健施設聖ルカ苑 理学療法士)</p>
	<p>(3)「車椅子のシーティングについて」</p> <p>日時:平成 29 年 8 月 27 日(日) 9 時 30 分～11 時 30 分</p> <p>場所:有明成仁病院</p> <p>参加者: 51 名</p> <p>内容:「車椅子のシーティングについて」(他職種向けの介護技術研修会)</p> <p>講師:小林智和氏 (株)スペースケア熊本営業所 所長 福祉用具専門相談員</p>
	<p>(4)「有明地域ケアマネージャー研修会」</p> <p>日時:平成 29 年 9 月 13 日(水) 19 時 00 分～21 時 00 分</p> <p>場所:洗身会 在宅総合センター</p> <p>参加者:75 名</p> <p>内容:地域の中核病院(急性期)の機能紹介及び地域包括ケアシステムを有効に運用 する為のディスカッション。</p> <p>講師:大嶋俊範(荒尾市民病院 医師)</p>
	<p>(5)「認知症患者センター研修会」</p> <p>日時:平成 29 年 11 月 8 日(水) 19 時 30 分～21 時 00 分</p> <p>場所:玉名市文化センター</p> <p>参加者:70 名</p> <p>内容:「保健所との連携」(多職種向け研修会)</p> <p>講師:江藤多佳代(有明保健所保健予防課)</p> <p>認知症患者医療センターと有明圏域地域包括支援センターとの共催で開催。</p>

	<p>(6)「“動き出しは当事者から”研修会」</p> <p>日時:平成 29 年 11 月 28 日(火) 18 時 30 分～20 時 30 分</p> <p>場所:九州看護福祉大学</p> <p>参加者:150 名</p> <p>内容:「動き出しは当事者から」(多職種向けの介護技術研修会)</p> <p>講師:柁島洋介(介護老人保健施設聖ルカ苑 理学療法士)</p> <p>実践報告:北尾昌平(有明成仁病院)</p> <p>その他圏域事業所より 3 施設</p>
	<p>(7)「有明地域ケアマネージャー研修会」</p> <p>日時:平成 30 年 1 月 17 日(水) 18 時 00 分～21 時 00 分</p> <p>場所:荒尾市医師会館</p> <p>参加者:70 名</p> <p>内容:「精神科医療の理解～制度と歴史・未来を見据えて～」</p> <p>講師:石川智久(熊本大学医学部付属病院 神経精神科 助教)</p> <p>認知症患者センターと有明圏域地域包括支援センターとの共催で開催。</p>
(2)相談対応	<p>(1)相談対応件数</p> <hr/> <p>電話 1 件 来所 1 件</p>
	<p>① 日 時:平成 29 年 4 月 2 日(日)</p> <p>相談相手:長洲町地域包括支援センター</p> <p>支援場所:長洲町研修センター</p> <p>支援内容:健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)</p>
	<p>② 日 時:平成 29 年 4 月 6 日(木)</p> <p>相談相手:南関町社会福祉協議会</p> <p>支援場所:個人宅</p> <p>支援内容:住宅改修・福祉用具のアドバイス</p> <p>(移動方法の検討と予後予測についてのアドバイス)</p>
	<p>③ 日 時:平成 29 年 4 月 7 日(金)</p> <p>相談相手:長洲町地域包括支援センター</p> <p>支援場所:長洲町新山集会所</p> <p>支援内容:健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)</p>
	<p>④ 日 時:平成 29 年 4 月 9 日(日)</p> <p>相談相手:長洲町地域包括支援センター</p> <p>支援場所:赤崎区公民館</p> <p>支援内容:健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)</p>

- ⑤ 日 時:平成 29 年 4 月 12 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市総合事業検討会議
 (総合事業開始に伴う課題の整理について)
- ⑥ 日 時:平成 29 年 4 月 13 日(木)
 相談相手:ケアハウス ユーユー
 支援場所:ケアハウス ユーユー
 支援内容:施設スタッフ向け研修会(介護技術研修会)
- ⑦ 日 時:平成 29 年 4 月 16 日(日)
 相談相手:長洲町地域包括支援センター
 支援場所磯の館
 支援内容:健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)
- ⑧ 日 時:平成 29 年 4 月 21 日(金)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(一般介護予防事業に対する意見交換)
- ⑨ 日 時:平成 29 年 4 月 22 日(土)
 相談相手:長洲町地域包括支援センター
 支援場所:鷲巣区公民館
 支援内容:健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)
- ⑩ 日 時:平成 29 年 4 月 24 日(月)
 相談相手:長洲町地域包括支援センター
 支援場所:立野区学習センター
 支援内容:健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)
- ⑪ 日 時:平成 29 年 5 月 22 日(月)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (玉名市多様な通いの場についての今後の方向性検討)
- ⑫ 日 時:平成 29 年 5 月 26 日(金)
 相談相手:長洲町介護サービス事業所連絡協議会
 支援場所:長洲町ふれあいセンター
 支援内容:長洲町介護サービス事業所連絡協議会 総会
- ⑬ 日 時:平成 29 年 5 月 29 日(月)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (玉名市多様な通いの場についての今後の方向性検討)

- ⑭ 日 時:平成 29 年 6 月 5 日(月)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (玉名市多様な通いの場についての今後の方向性検討)
- ⑮ 日 時:平成 29 年 6 月 8 日(木)
 相談相手:ケアプランセンターあらたま
 支援場所:ケアプランセンターあらたま
 支援内容:頸髄損傷者の自宅での移動方法の検討及びアドバイス
- ⑯ 日 時:平成 29 年 6 月 15 日(木)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (多様な通いの場について、地元介護事業所を含めた意見交換会)
- ⑰ 日 時:平成 29 年 6 月 20 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (玉名市多様な通いの場についての今後の方向性検討)
- ⑱ 日 時:平成 29 年 6 月 28 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (多様な通いの場について、地元介護事業所を含めた意見交換会)
- ⑲ 日 時:平成 29 年 7 月 4 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (多様な通いの場についての今後の方向性検討)
- ⑳ 日 時:平成 29 年 7 月 4 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市生活支援体制整備事業会議
 (運動ボランティア養成に関する検討)
- ㉑ 日 時:平成 29 年 7 月 6 日(木)
 相談相手:梨園
 支援場所:梨園
 支援内容:介護技術研修依頼(動き出しは当事者から)

- ⑳ 日 時:平成 29 年 7 月 13 日(木)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市生活支援体制整備事業会議
 (運動ボランティア養成に関する検討)
- ㉑ 日 時:平成 29 年 7 月 19 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場について検討)
- ㉒ 日 時:平成 29 年 7 月 26 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市総合事業検討会議(多様な通いの場について検討)
- ㉓ 日 時:平成 29 年 8 月 4 日(金)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場について検討)
- ㉔ 日 時:平成 29 年 8 月 8 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市生活支援体制整備事業検討会(地域分析結果の共有と分析)
- ㉕ 日 時:平成 29 年 8 月 9 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場について検討)
- ㉖ 日 時:平成 29 年 8 月 29 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市生活支援体制整備事業検討会(地域分析後の対策検討)
- ㉗ 日 時:平成 29 年 8 月 31 日(木)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場について検討)
- ㉘ 日 時:平成 29 年 9 月 8 日(金)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場について検討)

- ③① 日 時:平成 29 年 9 月 20 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場について検討)
- ③② 日 時:平成 29 年 9 月 26 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市生活支援体制整備事業検討会
 (玉名市の互助による介護予防についての検討)
- ③③ 日 時:平成 29 年 9 月 27 日(水)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議(多様な通いの場についての検討)
- ③④ 日 時:平成 29 年 10 月 10 日(火)
 相談相手:荒尾市民病院
 支援場所:個人宅
 支援内容:脳性麻痺患者の住宅改修
- ③⑤ 日 時:平成 29 年 10 月 17 日(火)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市福祉センター
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (多様な通いの場についての検討)
- ③⑥ 日 時:平成 29 年 10 月 20 日(金)
 相談相手:玉名市
 支援場所:玉名市役所
 支援内容:玉名市通いの場事業検討会議
 (多様な通いの場についての検討)
- ③⑦ 日 時:平成 29 年 10 月 26 日(金)
 相談相手:荒尾市
 支援場所:個人宅
 支援内容:通所C卒業者の訪問リハ導入に向けての案内
- ③⑧ 日 時:平成 29 年 11 月 10 日(金)
 相談相手:荒尾市地域包括支援センター
 支援場所:個人宅
 支援内容:通所C卒業者の訪問リハ導入に向けての案内

- ③⑨ 日 時:平成 29 年 11 月 11 日(土)
 相談相手:長洲町
 支援場所:長洲町役場および金魚と鯉の里
 支援内容:認知症支援事業の啓発普及として認知症に関するイベントを実施し、司会や運営の補助を行う。
- ④⑩ 日 時:平成 29 年 11 月 22 日(水)
 相談相手:玉名市地域包括支援センター
 支援場所:個人宅
 支援内容:住宅改修・福祉用具の選定アドバイス
- ④⑪ 日 時:平成 29 年 11 月 24 日(金)
 相談相手:介護支援事業所 ながす
 支援場所:個人宅
 支援内容:住宅改修・福祉用具の選定アドバイス
- ④⑫ 日 時:平成 29 年 11 月 30 日(木)
 相談相手:荒尾市地域包括支援センター
 支援場所:個人宅
 支援内容:短下肢装具着脱についての相談
 リハビリ訓練についての相談
- ④⑬ 日 時:平成 29 年 12 月 13 日(水)
 相談相手:荒尾市地域包括支援センター
 支援場所:個人宅
 支援内容:在宅での移動方法とリハサービスの導入について
- ④⑭ 日 時:平成 30 年 1 月 18 日(木)
 相談相手:荒尾温泉
 支援場所:荒尾温泉弥生の湯
 支援内容:介護予防事業対象者に行う介護予防プログラムの助言
- ④⑮ 日 時:平成 30 年 2 月 19 日(月)
 相談相手:有明地域包括支援センター連絡会
 支援場所:玉名市ゆとり一む
 支援内容:研修会の運営補助、及び模擬地域ケア会議にて助言者として助言を行う。
- ④⑯ 日 時:平成 30 年 2 月 22 日(木)
 相談相手:玉名市
 支援場所:個人宅
 支援内容:退院後の頸椎後縦靭帯骨化症患者への
 リハビリテーション支援についての評価と助言を在宅にて実施。

	<p>④ 日 時:平成 30 年 2 月 27 日(火) 相談相手:荒尾市 支援場所:個人宅 支援内容:関節リウマチ患者へのリハ支援についての相談があり、訪問リハの導入などの助言を行なう。</p>
<p>(3)連絡会議</p>	<p>(1)「第 1 回有明圏域地域包括支援センター及び地域リハセンター合同意見交換会」 日時:平成 29 年 4 月 21 日(金) 10 時 00 分～12 時 10 分 場所:長洲町 元気の館 参加者:有明圏域地域包括支援センター、市町村、広域支援センター 密着リハセンター、県北広域本部、玉名地域振興局 36 名 内容:① 熊本県における地域リハ体制の説明と有明圏域の現状について 説明者:有明地域リハ広域支援センター 北尾昌平、内野裕介 ② 各市町村地域包括支援センターの取り組みについて 説明者:有明圏域地域の包括支援センターから 6 名 ③ 意見交換会</p>
	<p>(2)「荒尾市地域包括支援センター及びリハセンター意見交換会」 日時:平成 29 年 6 月 5 日(月) 13 時 10 分～14 時 00 分 場所:荒尾市役所 参加者:荒尾市地域包括支援センター、広域支援センター、密着リハセンター 17 名 内容:① H29 年度荒尾市地域リハビリテーション活動支援事業の概要と 実施方法(案)についての説明 ② 意見交換会</p>
	<p>(3)「有明地域包括支援センター連絡会」 日時:平成 29 年 9 月 19 日(火) 15 時 00 分～17 時 00 分 場所:玉名市福祉センター 参加者:有明圏域地域包括支援センター、広域支援センター、玉名地域振興局 15 名 内容:① 有明地域の地域ケア会議の現状についての説明 ② 意見交換会</p>

(4)「H29 年度第 3 回地域リハセンター意見交換会」
 日時:平成 29 年 9 月 25 日(月) 15 時 00 分～17 時 00 分
 場所:介護老人保健施設 聖ルカ苑
 参加者:県北広域本部、荒尾市地域包括支援センター、
 広域支援センター、密着リハセンター
 11 名
 内容:① 地域リハ広域支援センター・地域密着リハセンター・市町村との関わり方
 について
 説明者:県北広域本部 宮北久美代
 説明者:有明地域リハ広域支援センター 北尾昌平
 説明者:荒尾市地域包括支援センター 岩本理歌子
 ② 意見交換会

(5)「有明圏域多職種意見交換会」
 日時:平成 30 年 2 月 23 日(金) 16 時 00 分～17 時 30 分
 場所:有明成仁病院
 参加者:熊本県理学療法士協会、熊本県作業療法士協会、
 熊本県言語聴覚士会、熊本県歯科衛生士会、
 熊本県認知症対策・地域ケア推進課、
 有明地域リハ広域支援センター 10 名
 内容:① 熊本県における地域ケア会議の状況について
 説明者:県認知症対策・地域ケア推進課 長木龍起
 ② 有明圏域における地域ケア会議の現状と今後について
 説明者:有明地域リハ広域支援センター 北尾昌平
 ③ 意見交換会

(6)「H29 年度第 4 回地域リハセンター意見交換会」
 日時:平成 30 年 3 月 16 日(金) 15 時 00 分～17 時 00 分
 場所:介護老人保健施設 聖ルカ苑
 参加者:熊本県 健康福祉部長寿社会局 認知症対策・地域ケア推進課
 有明地域リハ広域支援センター、有明地域密着リハセンター 14 名
 内容:① 地域リハ広域支援センター・地域密着リハセンターの
 H29 年度実績報告及び H30 年度活動計画について
 説明者:県認知症対策・地域ケア推進課 中川輝斗
 有明地域リハ広域支援センター 北尾昌平
 ② 県内の密着リハセンターの活動状況について
 説明者:有明地域密着リハセンター5 施設
 ③ 意見交換会

<p>(4)リハビリテーション専門職の派遣調整</p>	<p>①派遣調整 13回 市町村・包括支援センター等名：荒尾市、荒尾市地域包括支援センター 事業名：荒尾市地域ケア会議 荒尾市介護予防給付費適正化事業 荒尾市通所C事業卒業判定会議 有明地域リハ広域支援センター研修会</p>
<p>(5)復興リハビリテーションセンター活動への協力</p>	<p>①リハ職の派遣 19回 延べ19名 職種：理学療法士 応急仮設団地における復興リハビリテーション業務(西原村小森仮設団地)</p> <p>②その他の活動</p>
<p>(6)振り返り</p>	<p>地域リハビリテーションの効果的な支援として、研修会を7回、相談支援を47回、連絡会を6回実施した。研修会では、荒尾・玉名・長洲圏域の介護事業所を中心に行っている「そのひとらしい生活実践ネットワーク」との共催で”動き出しは当事者から”の研修会も実施した。地域拠点型認知症疾患医療センター、有明圏域地域包括支援センター連絡会との共催でのケアマネージャーや他職種との研修会を実施し、事業を通しての団体との連携の強化が図れた。また、相談支援に関して、個別相談ではリハ内容や住宅改修についての相談が多く、施設の介護技術についての相談も聞かれた。また、行政からも介護予防や総合事業に関する相談があり、どちらも自立支援に関しての支援の要望が聞かれた。また、連絡会では地域密着リハセンターと地域包括支援センター、多職種との連携促進のために各団体が連携をして効果的な働きをしていくための課題の整理を行ない、今後の対策の協議を行なった。全体を通して、行政・他職種・事業所などとのネットワークの構築につながり、圏域全体での関わり作りを推進するための地盤作りに繋がっていると考える。</p> <p>また、市町村への効果的な支援においては、各市町村の事業依頼を受けて事業実施を勧めているが、共通して見られることとして、自立支援型地域ケア会議の整備に向けた調整と住民主体の通いの場作りに対してをどのように勧めていくかが課題になっている。地域ケア会議に関しては、各包括と一体的な目標作りを行ない、自立支援型のケア会議の構築に向けて定期的な意見交換会を今後は進めていく予定となっている。通いの場に関しては、参加率の低下、世代交代、男性参加率の低下、マンネリ化などがよく聞かれている課題であり、主体である住民を入れた運営づくりを専門職として支援する仕組みづくりを提案していく。</p>

2.市町村の地域支援事業等への効果的な支援

※市町村には地域包括支援センターを含む

○介護予防事業

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者 (立場、人数)	派遣職 種	主な内容など
1	長洲町	平成 29 年 4 月 12 日 平成 29 年 4 月 19 日 平成 29 年 4 月 27 日 平成 29 年 5 月 11 日 平成 29 年 5 月 18 日 平成 29 年 5 月 25 日 平成 29 年 6 月 1 日 平成 29 年 6 月 8 日 平成 29 年 6 月 15 日 平成 29 年 6 月 22 日 平成 29 年 6 月 29 日 平成 29 年 7 月 3 日 平成 29 年 7 月 18 日 平成 29 年 9 月 1 日 平成 29 年 9 月 8 日 平成 29 年 9 月 15 日 平成 29 年 9 月 21 日 平成 29 年 9 月 29 日	長洲町元 気あつぷ リーダー 養成講座 及びフォ ローアッ プ講座	元気の 館 長洲町 研修セ ンター	長洲町役場、2 名 地域包括新セ ンター2名、広 域リハセンター 3名、地域住民 25名	理学療法 士	長洲町の一般介護予防事業に おける住民互助での公民館での 介護予防活動を行う人材育成を 目的とした養成講座。元気高齢 者から要支援者の方までが安心 して通う事の出来る場所作りを 目的に事業を実施。養成講座で は介護予防に関する基礎知識、 リスク管理、介護予防体操の習 得を行い、活動のオリエンテーシ ョンを行った。。また、定期的にフ ォローアップ活動を行い、介護予 防活動媒体の更新と更なる・医 療的・リスク管理についての知識 の伝達を行った。
		平成 29 年 10 月 6 日		長洲町 元気の 館	地域住民、長 洲町社協職員 15名	理学療法 士	介護予防体操について講義・実 技を行った。
		平成 29 年 10 月 13 日		長洲町 研修セ ンター	地域住民、長 洲町社協職員 15名	理学療法 士	地域住民向けに運動器評価及 び介護予防体操について講義・ 実技を行った。
		平成 29 年 10 月 20 日		長洲町 元気の 館	地域住民、長 洲町社協職員 15名	理学療法 士	介護予防体操について講義・実 技を行った。
		平成 29 年 10 月 23 日		赤崎公 民館	地域住民、長 洲町社協職員 6名	理学療法 士	介護予防体操の現場実習を行な った。
		平成 29 年 10 月 27 日		長洲町 赤崎公 民館	地域住民、長 洲町社協職員 15名	理学療法 士	介護予防体操について講義・実 技を行った。
		平成 29 年 10 月 31 日		長洲町 研修セ ンター	地域住民、長 洲町社協職員 25名	理学療法 士	地域住民向けに運動器評価及 び介護予防体操について講義・ 実技を行った。
		平成 29 年 12 月 5 日		長洲町 元気の 館	地域住民、長 洲町社協職員 20名	理学療法 士	元気アップリーダー活動のフォ ローアップ講座を行なった。

2	長洲町地域 包括支援センター	平成 29 年 4 月 20 日 平成 29 年 5 月 18 日 平成 29 年 6 月 15 日 平成 29 年 7 月 20 日 平成 29 年 8 月 24 日 平成 29 年 9 月 14 日 平成 29 年 9 月 21 日	長洲町通 所型サー ビスA事 業(計画 書作成支 援)	元気の 館	通所A4名、包 括 5 名、コー ディネーター1 名、広域リハ 1 名	理学療法 士	前半は、通所型サービス A 事業 所スタッフに事前アンケートを実 施し、優先的に解決した方が良 い事案について意見交換を通し て回答し不安を取り除いた。次に 通所Aの役割・機能・支援方法、 情報共有の大切さを説明し 共有した。そして、ケア会議と連 動させながら、ケア会議で検討し たケースに対して具体的な支援 方法を意見交換・アドバイスし明 日から実践でき他のケースにも 取り組めるようにした。
		平成 29 年 10 月 18 日		元気の 館	通所 A スタッフ 3 名	理学療法 士	パートスタッフの仕事をする上で 不安や疑問を解決した。
		平成 29 年 11 月 16 日		元気の 館	通所 A スタッフ 2 名	理学療法 士	ケア会議提供ケースの具体的な 支援方法を伝達した。
		平成 29 年 12 月 25 日		元気の 館	通所 A スタッフ 2 名	理学療法 士	ケア会議のケースを基に併用通 所スタッフ 2 名とミニカンファを実 施した。
		平成 30 年 1 月 18 日		元気の 館	通所 A スタッフ 2 名	理学療法 士	調理動作の評価について伝達し た。
		平成 30 年 2 月 27 日		元気の 館	通所 A スタッフ 2 名	理学療法 士	ケースを通しADL・IADLの評価 方法等を伝達した。
		平成 30 年 3 月 22 日		元気の 館	通所 A スタッフ 2 名	理学療法 士	次年度目標を基に具体的な行動 目標を決めた。
3	和水町	平成 29 年 5 月 23 日	和水町お 茶の間筋 トレステッ プアップ 研修会	和水町 中央公 民館	和水町役場 6 名、 和水町社会福 祉協議会4名、 広域リハセンタ ー1名、 地域住民 6 名	理学療法 士	H15 年度から一般介護予防とし て実施しているお茶の間筋トレに ついて改めてのこれまでの取り 組みと今後の介護予防活動にお いて求められる方向性を合わせ て、より効果的な介護予防活動 につながるように、関係者間で意 見交換を行った。
4	長洲町	平成 29 年 5 月 30 日 平成 29 年 8 月 29 日	長洲町介 護予防拠 点等連絡 協議会	長洲町 役場	長洲町役場 5 名、長洲町社 会福祉協議会 5 名、広域リハ センター2名、 長洲町事業所 連絡協議会1 名、地域住民 30~40 名	理学療法 士	長洲町での一般介護予防事業・ 総合事業についての説明と意見 交換を行政・区長・民生委員・事 業所連絡協議会・広域リハで行 った。
		平成 29 年 11 月 29 日		長洲町 役場	地域住民、行 政職員、社協 職員 30 人	理学療法 士	認知症対策とオレンジプランにつ いて意見交換を行なった。
		平成 30 年 2 月 26 日		長洲町 役場	地域住民、行 政職員、社協 職員 30 人	理学療法 士	元気な館と元気アップリーダーに ついて報告した。

5	荒尾市	平成 29 年 6 月 21 日 平成 29 年 8 月 1 日 平成 29 年 8 月 16 日 平成 29 年 9 月 6 日	荒尾市地域リハビリテーション活動支援事業	荒尾市役所	荒尾市役所 3～4 名、荒尾市地域包括支援センター 3～5 名、荒尾市社会福祉協議会 1 名 広域リハセンター 2 名、事業所スタッフ 3～5 名	理学療法士 作業療法士	介護保険給付費適正化事業のケアプラン点検にて 4 事例のケース検討を実施。行政・包括支援センター、広域リハ、密着リハが参加し、各ケースごとに介護支援専門員・事業所を踏まえて協議をしていけるように体制の整備を行った。
		平成 29 年 10 月 5 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、密着リハセンター事業所職員 12 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議を行った。
		平成 29 年 10 月 13 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、密着リハセンター事業所職員 16 名	理学療法士	要介護度悪化事例に対してのケアプラン点検を行なった。
		平成 29 年 11 月 2 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 11 名	理学療法士 作業療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議を行った。
		平成 29 年 11 月 7 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 12 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議を行なった。
		平成 29 年 12 月 7 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 10 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議を行なった。
		平成 29 年 12 月 8 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 10 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議を行なった。
		平成 29 年 12 月 20 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、密着リハセンター事業所職員 8 名	理学療法士	要介護度悪化事例に対してのケアプラン点検を行なった。
		平成 29 年 12 月 21 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター職員 26 名	理学療法士	ケアマネジメント支援についての講演を行なった。

		平成 30 年 1 月 5 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 8 名	理学療法士 作業療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議で助言を行った。
		平成 30 年 1 月 9 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 12 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議で助言を行った。
		平成 30 年 2 月 7 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 10 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議で助言を行った。
		平成 30 年 2 月 8 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 10 名	理学療法士 作業療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議で助言を行った。
		平成 30 年 2 月 14 日		荒尾市上井手下公民館	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、住民 15 名	理学療法士	介護予防評価についての住民説明会を行った。
		平成 30 年 2 月 21 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、ケアマネージャー地域密着リハセンター 10 名	理学療法士	要介護度悪化事例に対してのケアプラン点検を行なった。
		平成 30 年 2 月 22 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、ケアマネージャー 8 名	理学療法士 作業療法士	要介護度悪化事例に対してのケアプラン点検を行なった。
		平成 30 年 3 月 5 日		荒尾市役所	行政職員、地域包括支援センター、社協職員、事業所職員 10 名	理学療法士	通所C卒業者の今後の支援方針についての検討会議で助言を行った。
		平成 30 年 3 月 8 日		荒尾市東宮内公民館	行政、包括、社協、住民 20 名	理学療法士	介護予防評価についての住民説明会を行った。
		平成 30 年 3 月 14 日		荒尾市新町公民館	行政、包括、社協、住民 20 名	理学療法士	介護予防評価についての住民説明会を行った。
6	長洲町	平成 29 年 6 月 27 日	長洲町公民館・介護予防拠点事業	長洲町折地区公民館	広域リハ 2 名 地域住民 25 名	理学療法士	「認知症予防と指の運動」をテーマに講演。25 名ほどの参加者を対象に 1 時間の講演・運動を行った。

7	長洲町	平成 29 年 6 月 30 日	長洲町健康講和	長洲町ふれあい松原	長洲町地域包括支援センター1～2名、広域リハセンター1名、地域住民20～50名	理学療法士	「介護予防を通じた地域づくりのすゝめ」をテーマに講演。合わせて包括支援センターから一般介護予防事業や総合事業、認知症初期集中支援チームについての説明を行った。
8	玉名市	平成 29 年 8 月 17 日	玉名市介護保険給付費適正化事業	玉名市役所	玉名市役所4名、玉名市地域包括支援センター4名、広域リハセンター2名、事業所スタッフ100名前後	理学療法士 作業療法士	事例を通して自立支援に向けた関わりができるようにグループワークを行い、課題整理や課題に向けた支援を考えられる様にフィシリテートを行った。
		平成 29 年 11 月 21 日	玉名市介護保険給付費適正化事業	玉名市福祉センター	行政、熊本健康支援研究所、包括、医療、介護従事者25名	理学療法士	ケアプラン点検を行った。
9	荒尾市	平成 29 年 9 月 15 日	荒尾市生活支援ボランティア養成講座	荒尾医師会館	在宅ネット荒尾2名、荒尾市地域包括支援センター2名、荒尾市社会福祉協議会4名、広域リハセンター1名、地域住民30名前後	理学療法士	「運動を通じた地域作り」をテーマに30名程度を対象に講話を行う。ロコモや認知症の予防に関する説明と体操を行なった。
10	和水町	平成 29 年 9 月 21 日 平成 29 年 9 月 28 日	お茶の間筋トレボランティアリーダー養成講座	和水町福祉センター	和水町役場2名、和水町社会福祉協議会2名、広域リハセンター2名、地域住民6名	理学療法士 作業療法士	和水町の一般介護予防で行われている「お茶の間筋トレ」のリーダーのフォローアップを目的とした研修を行う。介護予防が必要な背景や、求められる介護予防を中心に講話を行った。
		平成 29 年 10 月 12 日		和水町福祉センター	地域住民、行政職員、社協職員11名	理学療法士	地域住民向けに病氣予防の基礎知識について講義を行った。
11	玉名市	平成 29 年 9 月 27 日	玉名市介護予防体操作成事業	玉名市役所	玉名市役所4名、玉名市社会福祉協議会4名、広域リハセンター3名、地域住民3名	理学療法士	玉名市の介護予防で使用する体操を作成。運動器、認知機能、口腔機能に対しての体操を作成した。
12	有明地域包括支援センター連絡会	平成 29 年 10 月 6 日	地域包括支援センターネットワーク等強化事業	玉東町保健センター	地域包括センター13名	理学療法士	大分県視察研修打ち合わせを行なった。

13	荒尾市	平成 29 年 10 月 11 日	荒尾市認知症初期集中支援チーム検討委員会	心の郷病院	医師、歯科医師、看護師、介護支援専門員、社会福祉協議会、荒尾市、荒尾市地域包括支援センター、熊本大学等	理学療法士	1. 今年度の認知症初期集中支援推進事業の取り組み状況について 2. 今年度の認知症初期集中支援チームの活動及び実績報告 3. 認知症高齢者等安心見守り連絡票について話し合った。
		平成 30 年 3 月 7 日		荒尾市役所	医師、歯科医師、看護師、介護支援専門員、社会福祉士、荒尾市社会福祉協議会、熊本県作業療法士会、熊本県老人福祉施設協議会、熊本県老人保健施設協議会、荒尾市、荒尾市地域包括支援センター、荒尾警察署等 28 名	作業療法士	1. 今年度の認知症施策推進事業の取組状況について 2. 荒尾市認知症初期集中支援チームの活動及び実績報告 3. 認知症高齢者見守り事業報告が話し合われた。
14	和水町	平成 29 年 10 月 30 日	和水町介護予防事業評価事業	和水町前原公民館	地域住民、行政職員 15 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 10 月 30 日		和水町大江田公民館	地域住民、行政職員 14 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 10 月 31 日		和水町中路公民館	地域住民、行政職員 14 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 11 月 1 日		和水町皆行原公民館	地域住民、行政職員 15 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 11 月 1 日		和水町萩原公民館	地域住民、行政職員 11 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 11 月 2 日		和水町志口永公民館	地域住民、行政職員 11 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 11 月 2 日		和水町日平公民館	地域住民、行政職員 14 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 11 月 6 日		和水町中十町公民館	地域住民、行政職員 7 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。
		平成 29 年 11 月 9 日		和水町三加和保健福祉センター	地域住民、行政職員 12 名	理学療法士	地域住民への評価結果のフィードバックを行なった。

		平成 29 年 11 月 10 日		和水町 三加和 保健福 祉セン ター	地域住民、行 政職員 11 名	理学療法 士 作業療法 士	地域住民への評価結果のフィー ドバックを行なった。
15	玉名市	平成 29 年 12 月 17 日	玉名市ふ れあい家 事支援員 養成講座	玉名市 福祉セ ンター	行政、包括、社 協、住民 30 名	理学療法 士	家事支援ボランティアの養成講 座を講師で講演を行なった。
16	玉東町	平成 29 年 12 月 25 日	玉東町介 護予防シ ステム検 討会議	玉東町 保健セ ンター	行政、包括、社 協、事業所等 12 名	理学療法 士	玉東町のH30 年度以降の介護 予防についての会議を行った。
17	玉名市	平成 30 年 3 月 15 日	玉名市通 いの場事 業研修会	玉名市 横島公 民館	行政、包括、社 協、事業所等 18 名	理学療法 士	キラたま体操の実施方法の伝達 講習を講師で行った。
		平成 30 年 3 月 20 日		玉名市 横島公 民館	行政、包括、社 協、事業所等 22 名	理学療法 士	キラたま体操の実施方法の伝達 講習を講師で行った。
18	南関町	平成 30 年 3 月 23 日	南関町地 域包括支 援センタ ー運営協 議会	南関町 保健セ ンター	医師会・歯科 医師会・看護 師・被保険者・ CM 等 15 名	理学療法 士	平成 29 年度事業報告、平成 30 年度収支予算について話し合わ れた。

○地域ケア会議

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者 (立場、人数)		主な内容など
1	長洲町	平成 29 年 4 月 14 日 平成 29 年 5 月 12 日 平成 29 年 6 月 9 日 平成 29 年 7 月 14 日 平成 29 年 8 月 18 日 平成 29 年 9 月 14 日	長洲町地 域ケア会 議	元気の 館	行政 2 名、包括 5 名、通 所 A1 名、住民 1 名、訪 問 A1 名、広域リハ 2 名	理学 療法 士	「通所 A の卒業を控えたケース で卒業までの支援内容」「通所 A の利用開始のケースで卒業 を見据えた目標設定と支援内 容について」「状態が不安定な 方・認知症で地域から孤立し つある方の地域での見守り体 制について」等をテーマに実施 した。行政、包括支援センタ ー、区長、事業所、CM、広域 リハ等参加し個別課題、地域 課題について意見が出た。会 議を通し関わるスタッフのスキ ルアップの場にもなっている。
		平成 29 年 10 月 13 日		長洲町 役場	地域包括支援センター、 長洲町役場福祉保健介 護課、ケアマネージャ ー、通所型サービス A 事 業所 16 名	理学 療法 士	2 症例(「視覚障害のある方へ の支援」「通所型サービス A 事 業所卒業の方の 2 回目の利用 に対する支援)」について、支 援方法の検討を行った。

		平成 29 年 11 月 10 日		元気の館	地域包括支援センター、長洲町役場福祉保健介護課、ケアマネージャー、通所型サービスA事業所 14 名	理学療法士	3 症例について、支援方法の検討を行った。
		平成 29 年 12 月 15 日		長洲町役場	地域包括支援センター、長洲町役場福祉保健介護課、ケアマネージャー、通所型サービスA事業所 15 名	理学療法士	3 症例について、支援方法の検討を行った。
		平成 30 年 1 月 12 日		元気の館	地域包括支援センター、長洲町役場福祉保健介護課、ケアマネージャー、事業所 20 名	理学療法士	アドバイザーとして参加し、2 症例検討の助言を行った。
		平成 30 年 2 月 16 日		元気の館	地域包括支援センター、長洲町役場福祉保健介護課、ケアマネージャー、通所型サービスA事業所 14 名	理学療法士	3 症例について、支援方法の検討を行った。
		平成 30 年 3 月 16 日		元気の館	地域包括支援センター、長洲町役場福祉保健介護課、ケアマネージャー、通所型サービスA事業所 11 名	理学療法士	1 症例についての支援内容の検討を行った。
2	荒尾市	平成 29 年 5 月 17 日	荒尾市地域ケア会議	荒尾市民病院	行政、住民、社協、医療、介護従事者 30 名	理学療法士 作業療法士	「認知症高齢者の運転についての支援」をテーマに、ケースについてや地域資源、地域作りについての助言を会議中に行った。
		平成 29 年 7 月 12 日		伊藤医院	行政、住民、社協、医療、介護従事者 25 名	理学療法士	「認知症、視力障害のある独居高齢者の在宅支援を考える」をテーマに、ケースについてや地域資源、地域作りについての助言を会議中に行った。
		平成 29 年 9 月 20 日		オレンジヒル	行政、住民、社協、医療、介護従事者 25 名	理学療法士 言語聴覚士 歯科衛生士	「身体機能が低下し、在宅生活の継続が懸念される事例」をテーマに、ケースについてや地域資源、地域作りについての助言を会議中に行った。
		平成 29 年 11 月 15 日		洗身会在宅総合センター	行政、認知症疾患センター、社協、医療、介護従事者 24 名	理学療法士 言語	「認知症状が悪化し、家族の介護負担が増している事例」をテーマに、ケースについてや地域資源、地域作りについての

						聴覚士	助言を会議中に行った。
		平成 30 年 1 月 17 日		平成ドリーム館	行政、住民、社協、医療、介護従事者 25 名	理学療法士	「生活意欲が低下してきている事例」をテーマに、ケースについて地域資源、地域作りについての助言を会議中に行った。
		平成 30 年 3 月 14 日		新生翠病院	行政、住民、社協、医療、介護従事者 30 名	理学療法士	妻としての役割が低下しているケースの在宅支援についての助言を会議内で行った。
3	南関町	平成 30 年 2 月 14 日	南関町地域ケア会議	南関町保健センター	行政、包括 9 名	理学療法士	要支援者に対しての自立支援に関しての助言を行った。

○その他

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者	派遣職種	主な内容など
1	荒尾市	H29 年 6 月 5 日	荒尾市介護予防・日常生活支援総合事業研修会(通所 C 事業所対象)	荒尾市役所	荒尾市役所、荒尾市地域包括支援センター、荒尾市社会福祉協議会、広域リハセンター、事業所スタッフ等、30 名程度	理学療法士 作業療法士	通所 C 登録事業所を対象に、荒尾市が目指す総合事業の取り組みと効果を説明した。自立支援の取り組みを行い、サービス卒業につながる支援を目指す方向性を伝えた。
2	荒尾市	H29 年 8 月 1 日	荒尾市介護予防・日常生活支援総合事業研修会(CM 対象)	荒尾市役所	荒尾市役所、荒尾市地域包括支援センター、荒尾市社会福祉協議会、広域リハセンター、事業所スタッフ等、110 名程度	理学療法士 作業療法士	荒尾市の CM を対象に、荒尾市が目指す総合事業の取り組みと効果を説明した。自立支援の取り組みを行い、サービス卒業につながる支援を目指す方向性を伝えた。

3.その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

	実施主体	実施日	事業名	主な内容など (支援場所、研修・会議名など)
1	玉東町オレンジクラブ連合会	H29 年 4 月 28 日	玉東町オレンジクラブ連合会総会	健康講話(介護予防を通じた地域づくりのすゝめ)を 100 名程度を対象に実施。

2	在宅ネット荒尾	H29年5月17日	在宅ネット荒尾総会	H28年度の事業報告及びH29年度の事業計画の説明あり。
3	在宅ネット荒尾	H29年6月12日	市民公開講座に向けて	基調講演、講師など、内容決め
4	熊本県老人クラブ連合会	H29年7月20日	玉名郡シルバーヘルパー養成講座	玉名郡のシルバーヘルパー養成講座にて運動と介護予防の必要性についての講話を行う。
5	有明地域包括支援センター連絡会	H29年8月10日	地域包括支援センターネットワーク等強化事業	有明圏域での地域ケア会議の量と質の向上を目的に大分県杵築市の地域ケア会議の現状を学ぶ。同時に各包括支援センターの取り組み状況などの確認を行う。

鹿本地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

<平成 29 年度に実施した事業>

1. 介護予防事業所等のサービスの質の向上への支援

(1) 研修会の開催 (3 回)

平成 29 年 10 月 18 日、18 時半～20 時半	「認知症とは？-病状と対応方法-」 内容： 認知症の症状や種類認知症に対する 対応方法 HDS-R・脳トレについて 講師：山鹿温泉リハビリテーション病院 理学療法士：江崎 建一己 作業療法士：吉田 透 北川 玲奈
平成 29 年 10 月 11、18 時半～21 時	「私たちが安心して暮らせる地域づくり」 ～私たちが地域でできること～ 内容：「高齢者を取り巻く社会情勢と山鹿の 現状について」 講師 山鹿市 豊田 隆一郎氏 ・グループワーク 発表 ・グループワークのまとめ
平成 29 年 12 月 14 日、18 時半～20 時半	「コンチネンス専門看護師が紐解く排泄事例」 「コンチネンス専門理学療法士による骨盤底 筋体操」 内容：排泄障害の事例紹介 排泄のメカニズムと骨盤底筋体操指導 講師：看介師 山崎 房子氏 理学療法士：辻 陽子 氏

(2) リハビリテーション等に関する相談支援

- ・電話やメール、面会による相談対応 (15 件)
電話 14 件 来所 1 件
- ・出張による相談対応 (13 件)
運動器機能評価について 1 件
住宅改修・福祉用具選定・動作指導・ 8 件
嚥下評価・食事姿勢アドバイス 1 件
介護予防、体操指導 2 件
講師派遣 1 件

(3) 介護予防関係機関との連絡会の開催 5回

平成29年8月17日、16時～17時15分	参加者：希望の園・太陽・支援センター 5名 内容：①地域リハビリテーション支援活動について（事業内容の検討と協力体制の検討）
平成29年10月4日、20時半～21時半	参加者：訪問介護事業所・居宅介護事業所・養護老人ホーム・グループホーム・特別養護老人ホーム・通所リハビリ・通所介護職員等 29名 内容：①山鹿市の「総合事業」について、運動機能評価紹介 説明者：所属 山鹿温泉リハビリテーション病院 氏名 理学療法士 田中千尋 ②グループワーク（サービスを高めるため取り組んでいることや、日頃の業務で困っていること）
平成29年10月4日、16時～17時15分	参加者：希望の園・太陽・支援センター 7名 内容：①地域リハビリテーション支援活動について（事業内容の検討と協力体制の検討）
平成30年3月7日、15時半～17時	参加者：鹿本振興局（総務福祉課・保健予防課）、山鹿市（長寿支援課・地域包括支援・健康増進課）鹿本郡市医師会、日本ケアマネ協会 12名 内容：①各機関・団体からの報告 ②鹿本地域在宅ケアネットワーク推進研修会について
平成29年10月4日、16時～17時15分	参加者：希望の園・太陽・地域包括・支援センター 5名 内容：①地域リハビリテーション支援活動について（今年度の報告、次年度の計画）

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

- ①派遣調整 34回
山鹿市包括支援センター
事業名：地域リハビリテーション活動支援事業

(5) 復興リハビリテーションセンター活動への協力

- ①リハ職の派遣 74回 延べ 148名

職種：理学療法士・作業療法士
場所：益城町（津森・飯野小）

- ②その他の活動

研修会の参加：①熊本県医師会災害医療研修会
「今後の災害時の医療支援体制の考え方」
②JRAT 研修会
③熊本県復興リハビリテーション活動最終報告会

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援、町村介護予防事業所の効果的な実施への支援

市町村名	事業名	主な内容
山鹿市	山鹿市訪問型運動機能評価事業	運動機能・日常生活機能改善を目的として、対象者宅に訪問し、運動機能評価・日常生活

		機能評価、個別の体操の指導等、事業評価 7件
山鹿市	山鹿市リハビリテーション活動支援 事業	体操実施、介護予防啓発活動 27件
山鹿市	山鹿市地域包括支援センター運 営会議参加	山鹿市地域包括支援センターの事業実績報告、介 護保険事業特別会計決算の概要、介護予防・ 日常生活支援総合事業について
山鹿市	在宅医療連携体制検討会議 参加	山鹿市の在宅医療についての協議・連携
山鹿保健 所	鹿本地域運動普及啓発検討 会参加	介護予防事業のアウトプットとしての「要介護認 定率」から現状を認知し、今後「介護予防・ 日常生活支援総合事業」の事業展開の組み立 てを検討する

3. その他、地域リハビリテーション推進に必要な事業

- ①鹿本地域リハビリテーション担当者会議7回開催
- ②鹿本失語症友の会(スマイル元気の会)12回開催

菊池地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

平成 29 年度活動実績

①研修会の開催	介護予防（運動機能）中心に 2 回 <ul style="list-style-type: none"> ・転倒予防・肩こり（長寿きくちゃん、いすに座ってきくちゃん）：1 回 ・腰痛・膝痛（長寿きくちゃん、いすに座ってきくちゃん）：1 回
②相談支援	21 回（出張相談 16 回、電話・来所相談 5 回）
③関係団体・機関等との連絡会議	地域包括支援センター連絡会議：1 回 菊池圏域市町村介護予防担当者連絡会議：1 回 菊池地域リハビリテーション井戸端会議：2 回
④市町村の地域支援事業等への効果的な支援	・介護予防事業等への支援：112 回 ・地域ケア会議：29 回

①研修会の開催 2 回

介護予防（運動機能）中心に 2 回

- ・転倒予防・肩こり（いすに座ってできるきくちゃん体操）：1 回
- ・腰痛・膝痛（いすに座ってできるきくちゃん体操）：1 回



②相談支援 21 回（出張：16 回、電話：3 回、来所：2 回）

介護予防関連事業所、保健・医療・福祉施設に対してリハビリテーション技術に関する内容で訪問指導による研修会等を実施しています。

③関係団体、機関等との連絡会議 4 回

- ・地域包括支援センター連絡会議：1回
- ・菊池圏域市町村介護予防担当者連絡会議：1回
- ・菊池地域リハビリテーション井戸端会議：2回

④市町村の地域支援事業等への効果的な支援

- ・介護予防事業等への支援：112回
- ・地域ケア会議（菊陽町・大津町）：29回



阿蘇地域リハビリテーション広域支援センター

「阿蘇温泉病院」平成 29 年度活動報告

【事業の成果】

対象市町村全てではないが、総合支援事業の把握と介入ができたのではないかと振り返る。特に、今年度は「地域ケア会議」の開催と充実を図り、介護予防への取り組みを強化した市町村の活動が目立った。総合事業へ取り組む市町村が増え、地域ケア会議、総合事業通所型、訪問型などへ取り組みや整備が整ってきた、と考える。

1 地域リハビリテーションの効果的な支援

研修会の開催 2 回実施

運動器機能評価の統一を目的とした実技研修が引き続き例年通りに実施した。また、地域ケア会議への導入を促進するために「地域ケア会議」に関する研修会を実施。実施側である地域包括支援センターや助言者としての専門職への導入研修として実施した。

(1) 「平成 29 年度運動器機能評価研修会」

日時：平成 29 年 9 月 22 日（金） 18 時～19 時 30 分

場所：阿蘇医療センター リハビリテーション室

参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 20 名

内容：① 阿蘇医療センター施設見学・施設説明

講師：阿蘇医療センター 若宮 賢司

② 平成 28 年 運動器機能評価 分析データ報告

講師：阿蘇温泉病院 林 寿恵

③ 運動器機能評価測定方法

講師：阿蘇温泉病院 浅香 日南子 大塚 将紘

④ データベースソフトの使い方

講師：介護老健保健施設 愛・ライフ内牧 岩下 志保

(1) 「平成 29 年度地域ケア会議研修会」

日時：平成 30 年 2 月 2 日（金） 17 時～18 時 30 分

場所：阿蘇保健福祉センター 大会議室

講師：佐藤 孝臣（株式会社ライフリー）

参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 100 名

内容：① 地域ケア会議について

(2) 相談対応

電話：29

来所：0

出張：13

地域ケア会議開始のための検討会や通いの場づくりのための会議や検討会などへの出張が主にみられた。

(3) 連絡会議 3回

①阿蘇地域リハビリテーション広域支援センターと密着リハセンターとの情報交換を主とした連絡会議を実施

②地域ケア会議を開催するための会議を実施した。

(4) 復興リハビリテーションセンター活動への協力

今年度は直接的なセンターへの活動協力は実施しておらず、阿蘇地域の災害保健医療連絡会議や研修会へは出席参加した。

II 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

(1) 介護予防事業

阿蘇市・産山村、西原村に対し、訪問型支援、通所型支援を直接的支援にて実施

のべ71回実施

(2) 地域ケア会議

阿蘇市 毎月1回開始

南小国町 次年度から定期開催(1/月)

産山村 9月より開催を検討 今年度は2回開催

西原村 毎月1回開催

(3) 通いの場

南小国町 満願寺地区、竹の熊地区、湯多地区の3地区の他にさくら荘、馬場地区の2地区が増えるなど順調に通いの場の数が増えている。

西原村もモデル地区として2地区開催 体力測定や運動定着までに定期的に介入実施

産山村も一般介護予防教室(通所C)の卒業先として、通いの場をつくり、体力測定などに介入実施した。

その他

介護保険事業計画等策定委員会への出席やシルバーヘルパー研修の講師、地区

リーダーへの講義や地域の支援者の担い手を育てる、感心を持つことを目的に福祉教育授業へ参加実施した。また、総合事業参入事業所への事業所支援や評価を実施した。

Ⅲ その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

在宅医療推進会議や地震後の保健医療連携会議への出席をおこない、必要に応じて研修会の企画立案等に介入した。

【課題】

阿蘇圏域では、在宅医療と介護の連携にかかる取り組みを3ブロック（阿蘇中部、南阿蘇地区、小国郷）に分けて活動しているが、医療・介護資源の差などからまだ課題も多い。顔の見える関係づくりは徐々にできているが、医療と介護の連携、そして介護予防への医療分野の関わりについて意識の低さを感じる。密着リハセンターとの共同もなかなか運営が共同できていない現状がある。

【今後の方向性】

活動に関しては、地域も広くセラピスト資源も少ないため、密着リハや他事業所への関与も併せて意見を頂戴し、次年度は連携した活動ができるように実施していきたい。

また、地域課題として、災害時活動の振り返りや防災について、災害弱者への対応なども併せて取り組み、現在ある地域内の事業を通じ、保健、医療、介護分野の連携ができることで、住みやすいまちづくり、そして介護予防、健康寿命延長への介入を続けていきたいと考える。

上益城地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

<広域支援センターの業務内容>

地域リハビリテーション広域支援センターの指定及び運営要項（平成 29 年度から適用）より

1 地域リハビリテーションの効果的な支援

市町村、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者・参加者等を対象に、リハビリテーションの視点から知識・技術を用いて支援を行うことで、地域リハビリテーションの取組みが、自立支援に向けた効果的なものとなるよう以下の支援を行う。

(1) 研修会の開催

市町村、地域密着リハビリテーションセンター、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者等に対し、高齢者等の地域リハビリテーションに関する研修会を主催する。

(2) 相談支援

市町村、地域密着リハビリテーションセンター、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者等に対し、スタッフや講師の派遣など人的支援や相談支援を行う。

(3) 関係団体・機関等との連絡会議の開催

市町村、地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、医療機関、介護予防事業所等との連携を図るために連絡会議を主催する。

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

市町村、地域包括支援センター、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者・参加者等の依頼に基づき、地域密着リハビリテーションセンター等のリハビリテーション専門職の派遣調整を行う。

(5) 復興リハビリテーションセンター活動への協力

熊本地震発生に伴う高齢者等の生活不活発病予防及び介護予防を目的に、復興リハビリテーションセンターが行う活動に対し、スタッフや講師の派遣など人的支援や地域の関係機関に対する協力依頼及び調整を行う。

2 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

市町村等が行う介護予防等事業や地域ケア会議等に対し、スタッフや講師の派遣など人的支援を行う。

3 その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

その他、地域リハビリテーションの推進にあたり、熊本県地域リハビリテーション支援センター事業への協力、県が必要と認める業務を行う。

また、災害時には市町村及び熊本県災害派遣福祉チーム（熊本 DCAT）等と連携し、避難所等での生活不活発病対策などの支援活動に取り組む。

1 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会の開催

(第1回研修会)

日 時：平成 29 年 8 月 17 日

場 所：蘇陽支所 営農ホール

共 催：熊本県上益城地域振興局、山都町

地域密着リハビリテーションセンター ライフライン

テーマ：山都町でいつまでもいきいきとした生活を！

～「通いの場」と「いきいき百歳体操」～

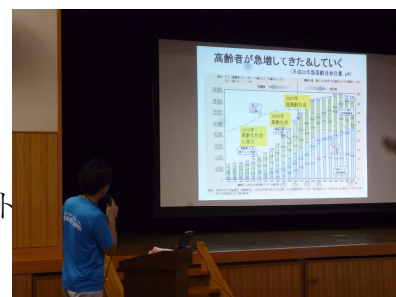
内 容：①山都町の現状

②通いの場の必要性・いきいき百歳体操紹介

③甲佐町先進事例

④山都町の取組

参加者：73 名（社会福祉協議会 福祉委員、区長、運動サポーター、地域ボランティア等）



(第2回研修会)

日 時：平成 30 年 1 月 31 日

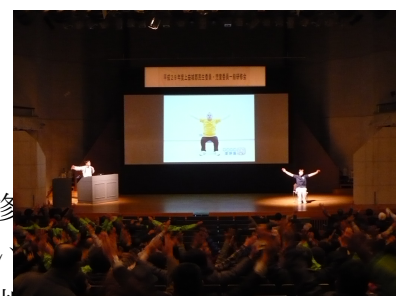
場 所：益城町文化会館

共 催：上益城地域振興局

(平成 29 年度上益城郡民生委員・児童委員一般研修)

内 容：「元気で長生きするために～いきいき百歳体操について」

参加者：200 名（民生委員、児童委員、各町担当者、各社協担当者）



(2) 相談支援

相談対応：60 件

(相談内容別内訳)

・ 電話 33 件 ・ 来所 10 件 ・ 出張 17 件

(相談内容)

- ・ いきいき百歳体操普及（益城町、山都町）
- ・ 介護予防事業（通いの場支援：体力測定、体操等指導、出前講座）
- ・ 地域ケア会議（甲佐町、嘉島町）
- ・ 益城町「地域づくり会」（ひろやす荘）

(3) 関係団体・機関等との連絡会議の開催

(第1回連絡会議)

日時：平成29年10月12日(木)

場所：上益城地域リハビリテーション広域支援センター

熊本厚生会病院 2階会議室

内容：①上益城地域リハビリテーション広域支援センターの上半期活動報告と今後の活動予定

②情報提供、意見交換(下半期以降の連携について)

(第2回連絡会議)

日時：平成30年3月26日(木)

場所：上益城地域リハビリテーション広域支援センター

熊本厚生会病院 3Fカンファレンス室

内容：①「上益城在宅医会」の紹介

②上益城地域リハビリテーション広域支援センター及び各関係機関のH29年度活動報告

③平成30年度に向けての意見交換

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

10件：ひろやす荘、平成唯仁館、ふくだ整形外科、ライフライト矢部

(5) 復興リハビリテーションセンター活動への協力

(復興リハビリテーションセンター活動へのスタッフ派遣)

御船町：ふれあい仮設団地、高木仮設団地

嘉島町：上六嘉仮設団地、下六嘉仮設団地、上川原仮設団地、北甘木仮設団地

(復興リハビリテーションセンター活動報告)

12月12日 中間報告会にて嘉島町について報告

2 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

人的支援：22件(市町村支援)

(支援内容)

- ・地域ケア会議(御船町)
- ・介護予防事業(山都町社協、甲佐町サテライト)
- ・会議、視察等
- ・家屋改修(仮設団地)

3 その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

- 9. 4 (2名参加) 平成29年度市町村介護予防研修会
- 11. 3 (2名参加) 自立支援プロジェクト人材育成研修会 (セラピスト向け)
- 12. 2 (4名参加) 自立支援プロジェクト人材育成研修会 (多職種向け)
- 12. 9 (9名参加) 平成29年度上益城地域在宅ケア研修会 (第2回)
- 12.12 (8名参加) 平成29年度復興リハセンター活動 中間報告会
- 1. 5 (1名参加) いき百体操くまもと ver. 検討会
- 1.22 (1名参加) いきいき百歳体操熊本県版DVD撮影
- 2.10 (6名参加) 甲佐町 ともにつくる認知症にやさしい町づくり研修会
- 2.21 (2名参加) いきいき百歳体操 大交流会
- 2.21 (2名参加) 平成29年度地域づくりによる介護予防推進支援事業
モデル市町村実践報告会及び市町村介護予防研修会について
- 3. 1 (13名参加) 平成29年度上益城地域在宅ケア研修会 (第3回)
- 3. 8 (2名参加) 平成29年度熊本県地域リハビリテーション推進会議
- 3. 8 (1名参加) 御船町在宅医療と介護の連携についての研修会
- 3.30 (6名参加) 熊本県地域リハビリテーション支援協議会 総会・活動報告会
- 3.30 (6名参加) 復興リハセンター最終報告会

八代地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

I. 平成 29 年度実績報告

1. 平成 29 年度事業計画

- (1) 介護予防事業所等への支援
 - ①研修会の開催（年 2 回の研修会を開催）
 - ②相談支援（年 12 回の現地に出向いての相談）
 - ③介護予防等関係者との地域連絡会（以下連絡会）の開催（年 2 回の開催）
- (2) 市町介護予防事業の効果的な運営への支援
- (3) その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

2. 平成 29 年度事業実績報告

- (1) 介護予防事業所等への支援
 - ①研修会の開催（10 回/年：委託業務）

【事業実績】

- (1) パネルディスカッション

～認知症への理解を深めその人らしい暮らしを支えるために私たちができること～

- ・日時：平成 29 年 7 月 21 日（金）13 時 45 分～16 時 30 分
- ・場所：あさぎり町深田校区公民館せきれい館
- ・対象者：市町村、地域包括支援センター、地域リハビリテーション広域支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、認知症疾患医療センター、社会福祉協議会、地域ささえ合いセンター、八代在宅医療・介護連携支援センター、高齢者福祉事業所、介護保険事業所、介護支援専門員協会、医療機関
- ・参加人数：137 人
- ・主催者：県南広域本部
認知症疾患医療センター（吉田病院）
八代地域リハビリテーション広域支援センター
芦北地域リハビリテーション広域支援センター
球磨地域リハビリテーション広域支援センター
- ・協力機関：芦北地域振興局、球磨地域振興局、あさぎり町役場（会場提供）
- ・座長 認知症疾患医療センター（吉田病院） 植竹 大充
- ・パネラー

- ①氷川町地域包括支援センター 主任介護支援専門員 清田智加子

- | | |
|---------------------------|-------|
| ②白梅福祉会 特別養護老人ホーム白梅荘 施設課長 | 宮本隆文 |
| ③球磨地域リハビリテーション広域支援センター 部長 | 竹村周記 |
| ④人吉・球磨成年後見センター（社協）成年後見専門員 | 緒方桂 |
| ⑤ふれあいサロン 藍♡あい代表 | 渥見ユリ子 |
| ・助言 認知症疾患医療センター（平成病院） | 西田まゆみ |

(2) 「平成 29 年度第 1 回地域リハビリテーション従事者研修会」

- ・日時：平成 29 年 8 月 7 日（月） 18 時 30 分～20 時
- ・場所：熊本労災病院 5 階大会議室
- ・参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 91 名
- ・内容：『脳トレについて～ 脳の脳力を上げる脳ハウ ～ 』
- ・講師：所属：熊本労災病院 中央リハビリテーション部
職種：作業療法士
氏名：小屋野 宏明

(3) 「平成 29 年度第 2 回地域リハビリテーション従事者研修会」

- ・日時：平成 29 年 9 月 7 日（木） 18 時 30 分～20 時
- ・場所：八代北部地域医療センター
- ・参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 84 名
- ・内容：『住宅改修と福祉用具～ 明日から使える福祉用具の活用方法～ 姿勢の考え方と移乗動作について』
- ・講師：所属：介護老人保健施設 八祥苑 通所リハビリ事業所
職種（役職）：作業療法士（主任）
氏名：矢野 賞太

(4) 平成 29 年度熊本県県南広域本部管内市町村における地域ケア会議に係る意見交換会

- ・日時：平成 29 年 9 月 13 日（水）13 時 45 分～16 時 30 分
- ・場所：芦北地域振興局 3 階大会議室
- ・対象者：市町村、地域包括支援センター、地域リハビリテーション広域支援センター、
地域密着リハビリテーションセンター、認知症疾患医療センター、社会福祉協議会、地域ささえ合いセンター、介護支援専門員協会等の職能団体
- ・参加人数：63 人
- ・主催者：県南広域本部、芦北地域振興局、球磨地域振興局
芦北地域リハビリテーション広域支援センター、八代地域リハビリテーション広域支援センター、球磨地域リハビリテーション広域支援センター、

芦北圏域認知症疾患医療センター（佐藤クリニック）

- ・内容 現状報告
- ・テーマ 私の地域の地域ケア会議を語る
- ・座長 芦北地域リハビリテーション広域支援センター 佐藤 友昭
- ・発表 八代市第6地域包括支援センター 松下 和聖
津奈木町地域包括支援センター 芝原 浩輔
球磨村役場（球磨村地域包括支援センター） 山本 美香
- ・助言 上球磨地域包括支援センター 山浦 隆宏
認知症疾患医療センター 榮永 徳博
- ・ファシリテーター 主催者等で対応

【グループワーク】

今、そしてこれから、必要とされる地域ケア会議への私たちの気づきとアプローチ

下記テーマ毎のグループ編成（①、②は複数班）

- ① 個別課題を解決するためには
 - ② 個別課題から地域課題を抽出するためには
 - ③ 地域課題を政策形成につなげるためには
 - ④ 第7期介護保険事業計画の中での地域ケア会議の位置づけについて考える
- ・まとめ 座長 芦北地域リハビリテーション広域支援センター 佐藤 友昭
 - ・総評 現状報告とグループワーク全体をとおして
熊本県県南広域本部保健福祉環境部 福祉課長 西村 幸治

【体操の紹介】 作業療法士会体操の演習

- ・講師 八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田 充征

（5）平成29年度市町村介護予防事業の推進に係る意見交換会

～自立支援に向けた私たちの意識改革～

- ・日時：平成29年11月17日（金） 13時45分～16時30分
- ・場所：氷川町公民館 1階 多目的ホール
- ・対象者：市町村、地域包括支援センター、社会福祉協議会、地域リハビリテーション広域支援センター、熊本県認知症疾患医療センター、地域密着リハビリテーションセンター、地域ささえ合いセンター、介護支援専門員協会等
- ・参加人数：79人
- ・主催者：県南広域本部、芦北地域振興局、球磨地域振興局
八代地域リハビリテーション広域支援センター、芦北地域リハビリテーション広域支援センター、球磨地域リハビリテーション広域支援センター
- ・中間報告

管内の地域密着型リハビリテーションセンター活動推進に係る取組について

・紹介者

八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田 充征

球磨地域リハビリテーション広域支援センター 竹村 周記

【現状報告】

- ・座長 八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田 充征
- ・発表 八代市役所 長寿支援課 江川 恵美
水俣市役所 いきいき高齢課 高齢介護支援室 鬼塚 博司
あさぎり町役場 高齢福祉課高齢者支援班 馬場 紀子
あさぎり町地域包括支援センター 向坂 香織
- ・助言 地域拠点型認知症疾患医療センター（吉田病院） 植竹 大充
多良木町役場 健康・保険課 那須 研太郎

【グループワーク】

- ・テーマ その人らしい生活を過ごすための支援
～自主的・自立的な活動と参加を考える～
 - ・まとめ 座長 八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田 充征
 - ・総評 熊本県県南広域本部保健福祉環境部 副部長 今村 豊三
- 【体操の紹介】 「いきいき百歳体操」の演習
- ・講師 球磨地域リハビリテーション広域支援センター 竹村 周記
兼田 洋美

（6）「第1回介護支援専門員八代支部研修会」

日時：平成29年11月17日（金） 19時00分～21時

場所：八代ハーモニーホール

参加者：介護支援専門員八代支部会員 49名

内容：『脳卒中について』

講師：所属：熊本労災病院 中央リハビリテーション部

職種：主任理学療法士 氏名：長田 政和

（7）「平成29年度第3回地域リハビリテーション従事者研修会」

・日時：平成29年11月29日（水） 18時30分～20時

・場所：熊本労災病院 5階大会議室

・参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 84名

・内容：『摂食嚥下について』

・講師：所属：熊本労災病院 中央リハビリテーション部

職種：主任言語聴覚士 氏名：畠山 克隆

(8)「第2回介護支援専門員八代支部研修会」

- ・日時：平成30年2月16日（金） 19時00分～21時
- ・場所：八代ハーモニーホール
- ・参加者：介護支援専門員八代支部会員 20名
- ・内容：『脳卒中の高次脳機能障害について』
- ・講師：所属：熊本労災病院 中央リハビリテーション部
職種：主任作業療法士 氏名：西田 充征

(9)「平成29年度第4回地域リハビリテーション従事者研修会」

- ・日時：平成30年2月16日（金） 18時30分～20時
- ・場所：JCHO 熊本総合病院
- ・参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 63名
- ・内容：『やつしろ元気体操・体力測定の意義について』
～健康寿命を延ばすために～
- ・講師：所属：JCHO 熊本総合病院 リハビリテーション部
職種：理学療法士 氏名：寺川 雄介

(10)「第3回介護支援専門員八代支部研修会」

- ・日時：平成30年3月16日（金） 19時00分～21時
- ・場所：八代ハーモニーホール
- ・参加者：介護支援専門員八代支部会員 14名
- ・内容 『脳卒中の摂食嚥下障害・失語について』
- ・講師：所属：熊本労災病院 中央リハビリテーション部
職種：主任言語聴覚士 氏名：畠山 克隆

②相談支援の開催（15回/年：委託業務）

【事業実績】

- ・現地に出向いての相談支援：

- ① 日 時：平成29年4月24日（月）
支援場所：介護老人保健施設 八祥苑
支援内容：意見交換会及び企画会議

- ② 日 時：平成 29 年 5 月 22 日（月）
支援場所：JCHO 熊本総合病院
支援内容：意見交換会及び企画会議
- ③ 日 時：平成 29 年 6 月 21 日（水）
支援場所：特別養護老人ホーム すずらんの里
支援内容：『摂食・嚥下について』『歩行について』
- ④ 日 時：平成 29 年 6 月 26 日（月）
支援場所：介護老人保健施設：とまと
支援内容：地域ケア会議
- ⑤ 日 時：平成 29 年 7 月 18 日（火）
支援場所：鏡憩いの家
支援内容：『身近な脳トレ』
- ⑥ 日 時：平成 29 年 7 月 24 日（月）
支援場所：独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院
支援内容：意見交換会及び企画会議
- ⑦ 日 時：平成 29 年 8 月 18 日（金）
支援場所：太田郷公民館
支援内容：『自立支援を目指した計画立案の考え方』
- ⑧ 日 時：平成 29 年 8 月 28 日（月）
支援場所：北部地域医療センター
支援内容：意見交換会及び企画会議
- ⑨ 日 時：平成 29 年 9 月 20 日（水）
支援場所：介護老人保健施設 アメニティゆうりん 3 階会議室
支援内容：『リハビリ効果の高いレクリエーション』
- ⑩ 日 時：平成 29 年 10 月 19 日（木）
支援場所：介護老人保健施設 とまと（デイケアルーム）
支援内容：『楽しく取り組むにどうさ二重課題体操』
- ⑪ 日 時：平成 29 年 10 月 23 日（月）
支援場所：介護老人保健施設 向春苑
支援内容：意見交換会及び企画会議（出張相談、研修会等）
- ⑫ 日 時：平成 29 年 11 月 21 日（火）
支援場所：ふくしステーション千の穂 2 階会議室
支援内容：『腰痛予防について』

- ⑬ 日 時：平成 29 年 11 月 27 日（月）
支援場所：独立行政法人 労働者健康安全機構 熊本労災病院
支援内容：意見交換会及び企画会議（出張相談、研修会等）
- ⑭ 日 時：平成 29 年 12 月 19 日（火）
支援場所：特別養護老人ホーム みなみ園 デイセンター
支援内容：『認知症の方に有効な作業療法』
- ⑮ 日 時：平成 30 年 1 月 16 日（火）
支援場所：宮原福祉センター（氷川町）
支援内容：『脳トレ・二重課題』

③介護予防等関係者との連絡会の開催（2回/年：委託業務）

【事業実績】

(1)「八代地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議」

日 時：平成 29 年 5 月 場 所：八代市役所

内容：①平成 28 年度活動報告及び平成 29 年度事業予定報告について

説明者：八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田 充征

②意見交換

(2)「八代地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議」

日 時：平成 30 年 2 月 場 所：八代市役所

内容：①平成 29 年度活動報告及び平成 30 年度事業予定報告について

説明者：八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田 充征

②意見交換

(2) 市町介護予防事業の効果的な実施への支援（指定業務）

【事業実績】

高齢者筋力アップ体操普及事業リーダー養成講座（スキルアップ研修会）

平成 30 年 1 月 場所：八代市役所

(3) その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務（指定業務）

【事業実績】

①地域リハビリテーション推進会議への出席

②熊本県地域リハビリテーション支援センター主催の研修会等への参加

③地域振興局や八代市の担当者と打ち合わせや情報交換の実施

④八代市町・各介護保険事業所等の協力により「運動器機能評価」におけるデータ

の提出

《平成 29 年度》

*一次予防：206 件 *二次予防：0 件

*予防給付：0 件

⑤八代元気支援会議への出席

【事業実績】

- ・研修会案内および報告
- ・運動器評価関連の資料
- ・研修会資料
- ・リハビリテーション関連資料
などを、随時更新掲載。

芦北地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

1 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会

パネルディスカッション

～認知症への理解を深め、その人らしい暮らしを支えるために私達ができること～

日 時：平成 29 年 7 月 21 日（金） 13:45～

場 所：あさぎり町深田校区公民館せきれい館

参加者：県認知症対策・地域ケア推進課、県南広域本部、地域振興局、市町村、
地域包括支援センター、認知症 疾患医療センター、管内の保健、医
療、福祉分野の施設スタッフ 137 名

内 容：パネルディスカッション

座 長：認知症疾患医療センター（吉田病院） 植竹大充（精神保健福祉）

パネラー：氷川町地域包括支援センター 主任介護支援専門員 清田智加子
白梅福祉会 特別養護老人ホーム白梅荘 施設課長 宮本隆文
球磨地域リハビリテーション広域支援センター 部長 竹村周記
人吉・球磨成年後見センター 成年後見専門員 緒方佳
ふれあいサロン 藍 あい代表 渥見ユリ子

助 言：認知症疾患医療センター（平成病院） 連携担当者 西田まゆみ

地域ケア会議に係る意見交換会

（市町村・地域包括支援センター支援に係る研修）

日 時：平成 29 年 9 月 13 日（水） 13:45～16:30

場 所：芦北地域振興局 3階大会議室

参加者：県南広域本部、地域振興局、市町村、地域包括支援センター、熊本県理
学療法士協会、熊本県言語聴覚士会 63 名

内 容：現状報告

テーマ 私の地域の地域ケア会議を語る

座長：芦北地域リハビリテーション広域支援センター 佐藤友昭

発表：八代市第 6 地域包括支援センター センター長 松下和聖

津奈木町地域包括支援センター センター長 芝原浩輔

球磨村役場（球磨村地域包括支援センター） 主幹 山本美香

助言：上球磨地域包括支援センター 係長 山浦隆弘

水俣芦北圏域在宅医療・介護連携支援センター 榮永徳博

グループワーク

テーマ：今、そしてこれから必要とされる地域ケア会議への私たちの気づきとア
プローチ

平成 29 年度芦北地域リハビリテーション広域支援センター研修会

「口からおいしく安全に食べるために必要な知識」

国立病院機構熊本医療センター 摂食・嚥下障害看護認定看護師 田平
佳苗 先生

「KT バランスチャートを使用した食支援」

玉名市社会福祉協議会 社会福祉士・看護師 榎本 淳子 先生
日 時：平成 29 年 10 月 29 日 (日) 9:30～12:00
場 所：国保水俣市立総合医療センター 本館 5 階会議室
参加者：圏域内の医療、保健、福祉分野のスタッフ 55 名
内 容：摂食・嚥下障害看護認定看護師の田平佳苗先生より摂食・嚥下の基礎的な知識についてまた、口から食べることの幸福感や重要性について普及・啓発活動を行う NPO 法人「口から食べる幸せを守る会」で活動されている榎本淳子先生より、対象者の食べる能力の維持・向上を図るためのアセスメントツールである「KT (口から食べる) バランスチャートを使用した食支援について、事例を通して講話をいただいた。

市町村介護予防事業推進に係る意見交換会

～熊本県県南広域本部管内市町村及び地域包括支援センター支援事業～
日 時：平成 29 年 11 月 17 日 (金) 13:45～16:30
場 所：氷川町公民館 1 階 多目的交流ホール
参加者：市町村、地域包括支援センター、社会福祉協議会、地域リハビリテーション広域支援センター、熊本県認知症疾患医療センター、地域密着リハビリテーションセンター、地域ささえ合いセンター、介護支援専門員協会等 79 名
内 容：現状報告
座長 八代地域リハビリテーション広域支援センター 西田充征
助言者 多良木役場 健康保険課 那須研太郎
講師 (発表) 八代市役所 長寿支援課 江川恵美
水俣市役所 いきいき健康課 岩下里美
あさぎり町 高齢福祉課 馬場紀子 向坂香織
グループワーク テーマ 「自立支援に向けた、私たちの意識改革」
総評 熊本県県南広域本部保健福祉環境部 西村幸治 福祉課長
体操の演習 ～いきいき百歳体操 筋力アップで健康寿命をのばそう～
球磨地域リハビリテーション広域支援センター 竹村周記 兼田洋美

(2) 相談対応

1. 相談対応件数

電話 1 件

来所 1 件

2. 出張相談

① 日 時：平成 29 年 4 月 12 日 (水)

相談相手：芦北町地域包括支援センター 介護支援専門員 寺口さん

支援場所：芦北町吉尾の対象者宅

支援内容：自宅での入浴動作が困難とのことで改修の検討を行う。

対応者：作業療法士 増田 裕之

② 日 時：平成 29 年 4 月 27 日 (木)

相談相手：居宅介護支援事業所 ケアクラブ 江口さん

支援場所：水俣市昭和町の対象者宅

支援内容：自宅内転倒の多い方についての住環境整備、ケアプランの検討を行う。

対応者：作業療法士 増田 裕之

③ 日 時：平成 29 年 5 月 1 日 (月)

相談相手：小規模多機能型居宅介護事業所 介護支援専門員 井手尾さん
支援場所：水俣市久木野越木場の対象者宅
支援内容：段差解消及び手すり設置等の住環境整備について検討。
対応者：理学療法士 谷久保 真人

④日 時：平成29年5月2日（火）

相談相手：宮崎介護センター 介護支援専門員 塩平さん
支援場所：水俣市古賀の対象者宅
支援内容：自宅内動作の検討、福祉用具の選定を行う。
対応者：作業療法士 西村 昭彦

⑤日 時：平成29年6月16日（金）

相談相手：障害者支援施設 石蔭の里 看護師 馬場さん
支援場所：石蔭の里
支援内容：脳性麻痺者のベッド上での水分摂取姿勢。
摂食嚥下に関する訓練内容等アドバイス
対応者：言語聴覚士 林 健一

⑥日 時：平成29年6月26日（月）

相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員 山田さん
支援場所：水俣市旭町の対象者宅
支援内容：2階が居住部分となっている対象者宅の階段リフトの設置について
の検討
対応者：作業療法士 増田 裕之

⑦日 時：平成29年6月27日（火）

相談相手：居宅介護支援事業所 GARA 介護支援専門員 川口さん
支援場所：水俣市洗切町の対象者宅
支援内容：自宅内動作の方法、住宅改修、福祉用具の選定を行う。
対応者：理学療法士 新穂 大輔 ・ 作業療法士 長峰 はる佳

⑧日 時：平成29年7月26日（水）

相談相手：山田クリニック居宅介護支援事業所 介護支援専門員 倉本さん
支援場所：水俣市袋の対象者宅
支援内容：住宅改修について、適正給付かの判断依頼あり訪問。
対応者：作業療法士 増田 裕之

⑨日 時：平成29年10月18日（水）

相談相手：ケアプランセンター水俣 グリーンコープほのぼの
介護支援専門員 金田一さん
支援場所：小規模多機能施設 ゆるりの家
支援内容：通所利用の嚥下障害を有する男性の食事場面の環境調整について
検討、指導行う。
対応者：言語聴覚士 林 健一

⑩日 時：平成29年10月20日（金）

相談相手：やすらぎ苑居宅介護支援事業所 介護支援専門員 鬼塚さん
支援場所：水俣市大園の対象者宅
支援内容：水俣市内の病院入院中の方の、在宅生活を始めるにあたっての住
環境整備について検討
対応者：作業療法士 増田 裕之

⑪日 時：平成29年11月9日（木）

相談相手：水俣市立明水園 看護師 増田さん
支援場所：水俣市立明水園

支援内容：入所中の全盲、統合失調症の男性について嚙下機能評価及び食事
場面での環境設定、コミュニケーションについて検討

対応者：言語聴覚士 林 健一

⑫日 時：平成29年11月20日（月）

相談相手：水俣市明水園 理学療法士 田口さん

支援場所：水俣市立明水園

支援内容：入所者のポジショニング方法について検討

対応者：理学療法士 新穂 大輔

⑬日 時：平成29年11月24日（金）

相談相手：ほっと白梅 介護支援専門員 江口さん

支援場所：水俣市わらびのの対象者宅

支援内容：福祉用具の導入について検討

対応者：理学療法士 新穂 大輔

⑭日 時：平成29年11月30日（木）

相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員 吉田さん

支援場所：水俣市袋の対象者宅

支援内容：対象者宅の手すり設置についての適正給付かの確認

対応者：作業療法士 新穂 大輔

⑮日 時：平成29年11月30日（木）

相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員 肱岡さん

支援場所：水俣市平町の対象者宅

支援内容：対象者宅の住環境整備についての適正給付かの確認

対応者：作業療法士 増田 裕之

⑯日 時：平成29年12月18日（月）

相談相手：水俣市地域包括支援センター 介護支援専門員 藤田さん

支援場所：水俣市袋の対象者宅

支援内容：両膝OAにより膝痛の強い方の住環境整備について検討

対応者：作業療法士 増田 裕之

⑰日 時：平成30年2月27日（火）

相談相手：水俣市立明水園 看護師、介護士

支援場所：水俣市立明水園内

支援内容：入所中の対象者2名に対して、嚙下訓練方法や食事介助時の方法、
工夫について指導を行う

対応者：言語聴覚士 桑原 里佳

（3）連絡会議

平成29年度第1回芦北地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議

日 時：平成29年7月5日（水）15:30～17:00

場 所：水俣市立総合医療センター 西館6階会議室

参加者：熊本県県南広域本部、芦北圏域内の市町村介護予防等担当者、地域包

括

支援センター、施設、事業所職員等 14名

内 容：・平成29年度芦北地域リハ広域支援センター事業計画について

・意見交換

・「くまもとメディカルネットワーク」の概要と在宅医療、介護での

活用について

平成29年度第1回芦北地域リハビリテーション広域支援センター連絡会議

日時：平成30年3月22日（木）16：00～17：15

場所：水俣市立総合医療センター 西館6階会議室

参加者：熊本県県南広域本部、芦北圏域内の市町村介護予防等担当者、地域包

括

支援センター、施設、事業所職員等 15名

内容：・平成29年度芦北地域リハ広域支援センター事業報告について
・平成30年度芦北地域リハ広域支援センター事業計画について
・意見交換

(4) リハビリテーション専門職の派遣調査

①派遣調整 4回

市町村・包括支援センター等名：芦北町

事業名：水俣病発生地域高齢者等在宅支援事業

内容：介護予防事業支援として。「たっしゃか会」の利用者、スタッフに対

して、

運動器障害などロコモトレーニングについての講話を行う

参加者：理学療法士 佐藤友昭

②派遣調整 1回

市町村・包括支援センター等名：芦北町

事業名：芦北町介護予防推進支援事業

内容：芦北町介護予防サポーターフォローアップ研修。

「自宅でできる運動指導」

糖尿病、ロコモティブシンドローム、ロコモトレについての講話

参加者：理学療法士 佐藤 友昭

③派遣調整 2回（地域密着リハビリテーションセンター）

市町村・包括支援センター等名 芦北町

事業名：地域包括ケア推進事業への支援

内容：「地域包括支援センター活動における支援」に関する連携会議への派遣、参加。

5月29日 芦北整形外科医院にて

参加者：地域密着リハセンター（芦北整形外科医院） 理学療法士 古江、沖田。芦北町地域包括支援センター 鉾、井川、芦北地域リハ広域支援センター 理学療法士 佐藤。

④派遣調整 5回（地域密着リハビリテーションセンター）

市町村・包括支援センター等名：芦北町

事業名：地域包括ケア推進事業への支援

内容：芦北町地域包括支援センター主催ケア会議への派遣

6月21日 「男性の一人暮らしを地域で支えるには」

〔参加者〕 地域密着リハ（芦北整形外科医院） 作業療法士 吉川

8月23日 「地域の関わりができれば転ばずに生活するには」

〔参加者〕 地域密着リハ（芦北整形外科） 理学療法士 沖田

10月18日

12月20日「認知症者の独居で訪問販売での購入癖がある方の支援」

1月24日「認知症者の独居で身体的問題のない方のグループホームへの

入所検討」

(5) 復興リハビリテーションセンター

①リハ職の派遣 0回 延べ 0名

(6) 振り返り

今年度研修会は、八代、球磨との3地域リハ広域支援センター合同研修会を人吉市にて認知症に関するパネルディスカッション、芦北にて地域ケア会議に係る意見交換会、八代市（氷川町）にて市町村介護予防推進に係る意見交換会を開催し、多くの参加者に研修の場を提供できた。また例年実施している当センター開催の口腔ケア・摂食嚥下に関する研修会については、国立熊本病院摂食嚥下看護認定看護師による「口から美味しく安全に食べるために必要な知識」、玉名社協の看護師さんによる「KT バランスシートを使用した食支援」についてご講演頂き、事例を示され即実践に使える大変有意義な内容であった。

相談業務においては、17件と例年より件数は減ってきているが、地域包括支援センター所属の介護支援専門員からの住環境整備、施設スタッフからの移乗動作に関する相談が多く、また言語聴覚士への摂食嚥下に関する相談が増加傾向となっている。

市町を行う地域支援事業への関わりとしては、水俣市、津奈木町、芦北町を行う地域ケア会議への参加、芦北町を行う介護予防サポーター育成研修や介護予防教室への支援も積極的に行えた。地域ケア会議についてはそれぞれ毎月1回の頻度で派遣している。来年度は自立支援型のケア会議に移行する流れがあり、リハ職からも適切なアドバイスができるよう対応していきたい。

今年度地域密着リハセンター（芦北整形外科医院）の運用が開始され、協力体制の構築を進め、芦北町地域ケア会議への参加、介護予防事業支援として通いの場での指導等、協力して頂いた。地域密着リハセンターが1施設と少ない状況ではあるが、今後も連携を図りながら、更なる充実した地域リハビリテーション広域支援センター事業を提供していきたい。

2 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

○地域ケア会議

	市町村名	実施日	事業名	場所	参加者	派遣職種	主な内容など
1	芦北町	4月19日	地域ケア会議	芦北町社会福祉協議会（きずなの里）	佐藤友昭	理学療法士	「地域の方と関わりを深め、夫婦仲良く暮らしていくには」というテーマで、認知症の妻と夫の関係を保ち、地域の見守りを利用を考える
2	水俣市	4月25日	地域ケア会議（気づきのネタ情報提供会議）	水俣市社会福祉協議会	西村昭彦	作業療法士	疾患（人工透析）の特徴、当地域の入院等の社会資源、障害のある家族も含めたケアのあり方について検討
3	芦北町	5月17日	地域ケア会議	芦北町社会福祉協議会（きずなの里）	佐藤友昭	理学療法士	「高齢夫婦を在宅で支えるには」片麻痺の妻を介護する夫の腰痛による身体機能の低下により、継続的な在宅生活に危険される事例について検討
4	水俣市	5月23日	地域ケア会議（気づきのネタ）	水俣市社会福祉協議会	増田裕之	作業療法士	老老介護である事例を通して、自宅での生活が継続できるための支援について検討

			情報提供会議)				
5	芦北町	6月21日	地域ケア会議	芦北町社会福祉協議会 (きずなの里)	佐藤友昭	理学療法士	家族介入の少ない不全片麻痺の一人暮らし男性の事例を通しての地域での見守りについて
6	水俣市	6月27日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	林 健一	言語聴覚士	事例を通して、医療機関受診時の病診連携の利用方法、在宅医療の利用方法、急を要する場合の介護申請の課題について検討
7	芦北町	7月19日	地域ケア会議	芦北町社会福祉協議会 (きずなの里)	佐藤友昭	理学療法士	認知症の独居老人の地域での支援について検討
8	水俣市	7月25日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	増田裕之	作業療法士	認知症の姉を介護する弟夫婦に健康不安があり、今後の介護を危惧する事例について検討
9	津奈木町	7月27日	地域ケア会議	津奈木町役場	西村昭彦	作業療法士	事例の検討。 地域サービスの共有。 新たなサービスの検討
10	津奈木町	8月17日	地域ケア会議	津奈木町役場	西村昭彦	作業療法士	認知症者の排泄コントロールについて検討
11	水俣市	8月22日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	富永伸幸	理学療法士	認知症初期患者の生活不活発に対する対応について検討。
12	津奈木町	9月21日	地域ケア会議	津奈木町農業開発センター	西村昭彦	作業療法士	状態が安定している高齢者への支援について検討
13	水俣市	9月26日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	谷久保真人 林 健一	理学療法士 言語聴覚士	有料老人ホームに入所している高齢者への支援について検討
14	津奈木町	10月19日	地域ケア会議	津奈木町農業開発センター	西村昭彦	作業療法士	認知症患者の在宅支援について事例検討
15	水俣市	10月24日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	増田裕之 村田由佳	作業療法士 言語聴覚士	64歳男性、右片麻痺の方で、要介護1から要支援2へ軽度変更となり、家事援助サービスが減少したことによる自立支援についての検討
16	芦北町	11月15日	地域ケア会議	芦北町社会福祉協議会(きずなの里)	佐藤友昭	理学療法士	夫を施設入所させたことによりうつ傾向となり活動性低下が問題となった一人暮らし女性の支援について検討。

17	津奈木町	11月16日	地域ケア会議	津奈木町農業開発センター	西村昭彦	作業療法士	劣悪な環境で生活する方、その家族への支援をどう考えるかについて事例検討
18	水俣市	11月28日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	増田裕之	作業療法士	軽度認定で独居の方の支援について事例検討
19	津奈木町	1月18日	地域ケア会議	津奈木町農業開発センター	西村昭彦	作業療法士	介護サービスが必要であるが、拒否をしている90才男性(独居)の支援について事例検討
20	水俣市	1月23日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	富永伸幸	理学療法士	自宅の風呂代わりに、毎日近所の温泉に通っていたが、身体機能の低下に伴い、通いづらくなってきた84才女性に対する支援についての事例検討
21	津奈木町	2月15日	地域ケア会議	津奈木町地域包括支援センター	西村昭彦	作業療法士	複合的な課題のある家族への支援について
22	水俣市	2月27日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	増田裕之	作業療法士	ケアプラン作成に至らなかった認知症の対象者の支援について
23	芦北町	3月14日	地域ケア会議	芦北町社会福祉協議会(きずなの里)	佐藤友昭	理学療法士	有料老人ホームで入居者同士のトラブルや職員への暴力行為で退去し、飲酒を繰り返し介護サービスへつながらない要介護事例について
24	水俣市	3月27日	地域ケア会議 (気づきのネ情報提供会議)	水俣市社会福祉協議会	富永伸幸	理学療法士	知的、精神障害のある要介護者に対して。キーパーソンが虐待を行う事例についての検討

3 その他、地域リハビリテーションの推進に必要な業務

	実施主体	実施日	事業名	主な内容など（支援場所、研修・会議名など）
1	熊本県県南広域本部	5月19日	平成29年度熊本県県南広域本部管内3地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会（第1回）	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業計画について 上半期開催の研修について情報交換 広域本部との共催事業について 各圏域の地域密着リハビリセンターの活動支援について その他
2	芦北町	5月29日	芦北町介護予防事業	<ul style="list-style-type: none"> 介護予防事業の支援に関する協力体制について 地域77会議の運用について 地域密着リハビリセンターとの役割分担について
3	熊本県県南広域本部	6月22日	熊本県県南広域本部管内市町村・地域包括支援センター支援事業	9月13日開催する意見交換会に関する調整会議
4	熊本県県南広域本部	7月12日	熊本県県南広域本部管内市町村・地域包括支援センター支援事業	9月13日開催する意見交換会に関する調整会議（2回目）
5	熊本県県南広域本部	8月1日	熊本県県南広域本部管内市町村・地域包括支援センター支援事業	9月13日開催する意見交換会に関する調整会議（3回目）
6	熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域77推進課	8月30日	在宅医療連携体制検討地域会議	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療及び医療・介護の連携に係る検討の進め方 在宅医療及び医療・介護の連携の推進について 平成28年度の活動報告及び平成29年度の実業計画 意見交換会
7	熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域77推進課	9月4日	平成29年度市町村介護予防研修会	講演 <ul style="list-style-type: none"> 介護予防事業データ評価分析から見える課題と方策 みんなで作る介護予防
8	熊本県県南広域本部	10月20日	平成29年度熊本県県南広域本部管内3地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会（第2回）	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度事業計画の進捗状況について 各市町村の地域77会議への参加状況について 各圏域の地域密着リハビリセンターの活動について紹介 11月予定の共催事業に係る打合せ
9	熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域77推進課	12月12日	復興リハビリテーション	熊本地震における支援活動に関する中間報告会
10	熊本県県南広域本部	2月16日	平成29年度熊本県県南広域本部管内3地域リハビリテーション広域支援センター意見交換会（第3回）	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度各地区の実業報告 平成30年度の研修会について 意見交換
11	熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域77推進課	2月21日	地域づくりによる介護予防推進支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度モデル事業実施地区報告 天草市の報告 質疑応答
12	熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域77推進課	3月8日	熊本県地域リハビリテーション推進会議	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度活動報告について 平成30年度事業計画について 平成30年度地域リハビリテーション広域支援センターの指定について

13	水俣市	3月12日	介護予防事業担当者連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度介護予防事業実績について ・平成30年度介護予防事業計画について ・意見交換
14	熊本県健康福祉部長寿社会局認知症対策・地域々推進課	3月30日	熊本地域リハビレション支援協議会	<p>平成29年度熊本地域リハビレション支援協議会総会 平成29年度地域リハビレション広域支援センター活動報告会</p>

球磨地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

〔施設名〕

医療法人 社団 健成会 介護老人保健施設 リバーサイド御薬園

〔住所〕

熊本県人吉市七地町 495

〔電話番号〕 0966-22-6811

〔FAX 番号〕 0966-22-6899

〔E-mail〕 lettoretran@gmail.com

〔ホームページアドレス〕 <http://www.oyakuen-g.or.jp>

〔担当者〕 作業療法士 竹村周記

〔施設紹介〕

球磨地域リハビリテーション広域支援センター（介護老人保健施設リバーサイド御薬園）がある人吉・球磨地域は 10 市町村からなり、現在の人口は約 90,000 人、高齢化率は 35.3%で、当センターは平成 4 年 3 月に人吉市で初めての介護老人保健施設として開設しました。また、併設として居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション（訪問リハビリテーション）、ヘルパーステーション、配食サービス、通所リハビリテーション、認知症対応型通所介護等の事業を実施し、高齢者の自立支援、在宅復帰、在宅生活支援を目指した運営に努めています。

〔平成 30 年度の活動方針〕

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

市町村、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者・参加者等を対象に、リハビリテーションの視点から知識・技術を用いて支援を行うことで、地域リハビリテーションの取組みが、自立支援に向けた効果的なものとなるよう以下の支援を行う。

1) 研修会の開催

市町村、地域密着リハビリテーションセンター、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者等に対し、高齢者等の地域リハビリテーションに関する研修会を主催する。

2) 相談支援

市町村、地域密着リハビリテーションセンター、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者等に対し、スタッフや講師の派遣など人的支援や相談支援を行う。

3) 関係団体・機関等との連絡会議の開催

市町村、地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、医療機関、介護予防事業所等との連携を図るために連絡会議を主催する。

4) リハビリテーション専門職の派遣調整

市町村、地域包括支援センター、リハビリテーション関係者及び介護予防関係者・参加者等の依頼に基づき、地域密着リハビリテーションセンター等のリハビリテーション専門職の派遣調整を行う。

[活動報告]

1. 地域リハビリテーションの効果的な支援

1) 研修会

①「平成 29 年度 熊本県県南広域本部管内市町村における認知症対策推進に係るパネルディスカッション」 日 時：平成 29 年 7 月 21 日（金）13 時 45～16 時 30 分 場 所：あさぎり町深田校区公民館せきれい館 参加者：市町村、地域包括支援センター等 137 名 内 容：認知症対策に関するパネルディスカッション
②「平成 29 年度 球磨地域リハビリテーション広域支援センター研修会」 日 時：平成 29 年 8 月 18 日（金）16 時 00 分～17 時 00 分 場 所：球磨地域リハビリテーション広域支援センター 参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 36 名 内 容：運動器機能評価の演習
③「平成 29 年度 熊本県県南広域本部管内市町村における地域ケア会議に係る意見交換会」 日 時：平成 29 年 9 月 13 日（水）13 時 45 分～16 時 30 分 場 所：芦北地域振興局 参加者：市町村、地域包括支援センター等 67 名 内 容：①八代・芦北・球磨から地域ケア会議の報告 ②グループワーク
④「平成 29 年度 熊本県県南広域本部管内市町村における介護予防事業に係る意見交換会」 日 時：平成 29 年 11 月 17 日（金）13 時 45 分～16 時 30 分 場 所：氷川町公民館 参加者：市町村、地域包括支援センター等 85 名 内 容：①八代・芦北・球磨から介護予防事業の報告 ②グループワーク
⑤「平成 29 年度熊本県県南広域本部管内市町村認知症初期集中支援チーム担当係長等研修・会議～球磨地域リハビリテーション広域支援センター研修会～」 日 時：平成 29 年 12 月 7 日（木）14 時 10 分～16 時 30 分 場 所：認知症疾患医療センター（吉田病院） 参加者：市町村、地域包括支援センター等 44 名 内 容：①熊本地震に係る研修 ②認知症初期集中支援チームに係る研修

2) 相談対応

出張相談：12 件

相談内容：高齢者自宅の住宅改修支援、通所事業所の運動器機能評価支援

高齢者への運動指導、研修会講師派遣

3) 連絡会議

<p>①「平成 29 年度 球磨圏域広域リハセンター・密着リハセンター意見交換会」 日 時：平成 29 年 5 月 25 日（木）15 時 30 分～17 時 00 分 場 所：球磨地域リハビリテーション広域支援センター 参加者：地域密着リハビリテーションセンター 球磨地域リハビリテーション広域支援センター 内 容：①球磨圏域および他圏域の状況確認 ②各センターの活動状況確認</p>
<p>②「平成 29 年度 球磨圏域市町村、広域・密着リハセンター意見交換会」 日 時：平成 29 年 6 月 15 日（木）15 時 30 分～17 時 00 分 場 所：球磨地域リハビリテーション広域支援センター 参加者：市町村、地域包括支援センター、 地域密着リハビリテーションセンター 球磨地域リハビリテーション広域支援センター 内 容：①リハセンターの活動状況確認 ②各市町村へのリハ職派遣要領に関する意見交換</p>
<p>③「平成 29 年度 球磨圏域市町村、広域・密着リハセンター意見交換会」 日 時：平成 30 年 3 月 15 日（木）15 時 30 分～17 時 00 分 場 所：球磨地域リハビリテーション広域支援センター 参加者：市町村、地域包括支援センター 地域密着リハビリテーションセンター 球磨地域リハビリテーション広域支援センター 内 容：各市町村やリハ職に連携に関する意見交換</p>

4) リハビリテーション専門職の派遣調整

調整回数：16 回

調整内容：地域ケア会議や住民主体の通いの場への派遣

2. 市町村の地域支援事業等への効果的な支援

1) 介護予防事業

	市町村名	実施日	事業名	場所	派遣職種	主な内容など
1	多良木町 水上村	H29. 9. 4	介護予防 モデル事業	水前寺	作業療法士	住民主体の通いの場を効果的に作り上げ、継続する為の協議。
2	多良木町 水上村	H29. 11. 22	介護予防 モデル事業	多良木町	作業療法士	モデル事業の中間報告と意見交換。

2) 地域ケア会議

	市町村名	実施日	場所	派遣職種	主な内容
1	あさぎり町	H29. 5. 11 H29. 6. 8 H29. 7. 13 H29. 8. 10 H29. 9. 14 H29.10.19 H29.11.16 H29.12.21 H30. 1. 18 H30. 2. 8 H30. 3. 8	あさぎり役場	作業療法士	毎週木曜日 16時00分～17時00分に開催。リハ職は球磨広域リハセンターを含めた4カ所の事業所から派遣。
2	人吉市	H29. 8. 16 H29. 9. 20 H29.10.18 H29.11.15 H29.12.20 H30. 1. 17 H30. 2. 21 H30. 3. 20	人吉市役所	作業療法士	毎月第3水曜日 14時00分～15時00分に開催。ケアマネやデイケア、福祉用具業者なども参加して協議。
3	球磨村	H29.11.27 H29.12.20 H30. 2. 22	球磨村役場	作業療法士	毎月第3水曜日 14時00分～15時00分に開催。ケアマネやデイケア、福祉用具業者なども参加して協議。

3) 通いの場

	市町村名	実施日	実施場所	職種	主な内容
1	あさぎり町	H29.4.4 H29.6.20	八幡町公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
2	あさぎり町	H29.4.13 H29.6.29	石坂公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
3	あさぎり町	H29.4.14 H29.6.30	平山公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
4	あさぎり町	H29.5.11 H29.7.27	下里公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。

5	あさぎり町	H29.7.6 H29.9.21	植の里公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
6	あさぎり町	H29.7.12 H29.9.27	柳別府公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
7	あさぎり町	H29.8.1 H29.10.17	別府公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
8	あさぎり町	H29.8.22 H29.11.7	福留公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
9	あさぎり町	H29.10.4 H29.12.20	麓公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
10	あさぎり町	H29.10.10 H29.12.25	二子公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
11	あさぎり町	H29.10.13 H29.12.26	久鹿公民館	PT OT	いきいき百歳体操の支援。
12	あさぎり町	H29.7.26	神殿原公民館	PT OT	開始一年後のフォローアップ
13	あさぎり町	H29.9.25	覚井公民館	PT OT	開始一年後のフォローアップ
14	あさぎり町	H29.10.20	吉井並木公民館	PT OT	開始一年後のフォローアップ
15	あさぎり町	H29.11.13	本町公民館	PT OT	開始一年後のフォローアップ
16	あさぎり町	H29.12.8	下乙公民館	PT OT	開始一年後のフォローアップ
17	あさぎり町	H29.12.21	掘角公民館	PT OT	開始二年後のフォローアップ

3. まとめ

平成 29 年度も活動方針に沿って、市町村や地域密着リハビリテーションセンターと連携を取りながら活動をしてきました。平成 30 年度も関係機関との円滑な連携を心がけ、人吉・球磨地域の地域づくりを行っていきたいと考えています。

天草地域リハビリテーション広域支援センター

平成 29 年度活動報告

1 地域リハビリテーションの効果的な支援

(1) 研修会

1) 「認知症の予防について」

日時：平成 29 年 6 月 15 日（木） 18 時～19 時 30 分

場所：天草中央総合病院

参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 91 名

内容 1：認知症で使う薬ってどんな薬？

講師 1：天草中央総合病院 薬剤師 松本 亮二 先生

内容 2：認知症のリハビリと脳のトレーニング

講師 2：天草中央総合病院 作業療法士 富安 亜沙美 先生

2) 「認知症の予防について」

日時：平成 29 年 10 月 26 日（木） 18 時～19 時 30 分

場所：天草中央総合病院

参加者：市町村、地域包括支援センター、事業所職員等 97 名

内容：介護現場で困らないコミュニケーション力 CoBRA

講師：天草病院 作業療法士 池寄 佳名子 先生

(2) 相談対応

1) 相談対応件数

電話 3 件

来所 0 件

メール 1 件

2) 出張相談

① 日 時：平成 29 年 5 月 20 日（土）

相談相手：天草市 浦田氏

支援場所：下田南小学校の体育館

支援内容：天草町出前講座、「いきいき百歳体操」実技

② 日 時：日 時：平成 29 年 7 月 12 日（水）

相談相手：天草市 浦田氏

支援場所：下田北コミュニティセンター

支援内容：下田北健康づくり推進員学習会、介護予防の必要性（講話）と

いきいき百歳体操の実践（実技指導）

- ③ 日 時：平成 29 年 7 月 13 日（木）
相談相手：苓北町 藤江氏
支援場所：富岡公民館
支援内容：高齢者のための歩き方教室、高齢者と歩きについて、歩き方が身体にどう影響するか（講話と評価）
- ④ 日 時：平成 29 年 8 月 24 日（木）
相談相手：苓北町 藤江氏
支援場所：富岡公民館
支援内容：高齢者のための歩き方教室、歩きと健康についての関連性（膝、腰）、歩き方の矯正と自分のフォーム（講話と実技）
- ⑤ 日 時：平成 29 年 9 月 21 日（木）
相談相手：苓北町 藤江氏
支援場所：富岡公民館及び設置コース
支援内容：高齢者のための歩き方教室、日常のウォーキングへの取り組み（実技）
- ⑥ 日 時：平成 29 年 9 月 22 日（金）
相談相手：天草広域本部 宇山氏
支援場所：天草広域本部
支援内容：ロコモティブシンドロームについて（講義）
- ⑦ 日 時：平成 30 年 1 月 17 日（水）
相談相手：天草南包括支援センターうぐいす 柴田氏
支援場所：亀場地区コミュニティセンター
支援内容：いきいき百歳体操講義、実技指導
- ⑧ 日 時：平成 30 年 2 月 7 日（水）
相談相手：有明町社協 赤城氏
支援場所：有明老人福祉センター（大広間）
支援内容：認知症予防体操
- ⑨ 日 時：平成 30 年 2 月 13 日（火）
相談相手：上天草市 鍛田氏
支援場所：上天草市役所松島庁舎

支援内容：「地域における介護予防の 取組強化の必要性」講義、意見交換

- ⑩ 日 時：平成 29 年 2 月 15 日（木）
相談相手：天草南包括支援センターうぐいす 柴田氏
支援場所：宮地岳町小宮地 平地区公民館
支援内容：認知症についての講和・ゲーム
- ⑪ 日 時：平成 30 年 2 月 22 日（木）
相談相手：天草広域本部 宇山氏
支援場所：本渡南地区コミュニティセンター 2 階視聴覚室
支援内容：高齢者の摂食・嚥下障害等について
- ⑫ 日 時：平成 30 年 3 月 14 日（水）
相談相手：がんサロンたんぽぽの会 大平氏
支援場所：天草中央総合病院 第 2 会議室
支援内容：認知症予防体操

（3）連絡会議

（1）日時：平成 29 年 4 月 28 日（金） 19 時～21 時

場所：天草中央総合病院 第 3 会議室

参加者：熊本県、天草市、上天草市、苓北町、各地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、熊本県歯科衛生士会、熊本県作業療法士会、熊本県言語聴覚士会、熊本県理学療法士協会 36 名

内容：29 年度地域リハ広域支援センター事業計画について、これまでの介護予防の取り組みと展望（天草市）、介護予防の必要性と「いきいき百歳体操」について（熊本県理学療法士協会）、「生き生き体操」について（熊本県作業療法士会）、「かみかみ百歳体操」について（熊本県歯科衛生士会）、意見交換、懇親会。

（2）日時：平成 30 年 3 月 20 日（火） 15 時 30 分～17 時

場所：天草中央総合病院 第 3 会議室

参加者：熊本県、天草市、上天草市、苓北町、各地域包括支援センター、地域密着リハビリテーションセンター、16 名（1 名欠席）

内容：地域リハ広域支援センター活動報告と次年度計画について、地域密着リハセンター活動報告と次年度計画について、各行政より状況報告と次年度計画、意見交換。

(4) リハビリテーション専門職の派遣調整

①派遣調整 68 回

市町村・包括支援センター等名： 天草市（49回）、上天草市（19回）

事業名：地域リハビリテーション支援事業

(5) 振り返り

概ね順調に事業達成できた。

認知症に対する関心がかなり高く、今後の認知症高齢者の増加に備えて今後も認知症の方への対応などの研修会が必要だと感じた。天草市では通いの場の普及が急速に進んでおり厚生労働大臣賞も受賞した。この活動に寄与できたことは非常に光栄なことで、今後も派遣調整および地域リハビリテーション活動の継続が重要となってくると考えている。上天草市もそれに追従する形で通いの場を推進している。

次年度も地域に関心の高い研修会の企画・開催を行いたい。また地域密着リハとの連携強化のために連絡会議の充実を図っていく必要があると考えている。

今後も天草地区の地域リハビリテーション活動に寄与できるように活動していきたい。